

款	50	教育費		
項	5	教育総務費		
目	35	教育センター費		主管課 教育振興部学校教育課
決算額		33,458,160 円		なし
予算現額		35,832,700 円	特定財源	
不用額		2,374,540 円		

○事業名 教育相談事業 事業決算額 21,938,909 円

子どもの健やかな成長のために教育相談を実施するとともに適応指導教室を開設した。

各種相談件数と適応指導教室児童生徒数

相談(件)	電話相談	485	適応指導教室延べ通室児童生徒数(人)	4,016
	来所相談	530		
	ふれあい相談	2,094		

ふれあい相談を行うため、臨床心理士を配置した。

ふれあい相談体制

臨床心理士配置数	週12人体制
相談枠数	週63枠

適応指導教室の運営のため、指導員を、教育センター教室に2名、北教室に1名、南教室に1名配置した。

適応指導教室登録者数

児童生徒(人)	教育センター教室	60
	北教室	32
	南教室	19

不登校、いじめや暴力行為などの問題を抱える子どもの背景にある、貧困、虐待、その他の家庭環境などの課題を教員や他機関と連携して解決できるよう、社会福祉士の資格を有するスクールソーシャルワーカー(SSW)を新たに2名配置した。



(ケース会議)

○事業名 教育センター研修・研究事業 事業決算額 2,268,900 円

5名の教科指導員が専門性向上を目的として先進地を視察した。令和5年度から、研修期間中の教員の不在による学校現場の負担を軽減するため、約1週間の海外視察から1泊2日の国内視察に変更した。

階層別の研修に加え、外国語教育やいのちの教育に視点をあてた研修を実施した。

研修事業実施状況

開催内容	実施回数	受講人数(人)
研修	17種25回	1,291
講座	5種 8回	473
合計	22種33回	1,764

指定研究は、6グループ36人で「いのちの教育研究」や「情報モラル教育推進」などを行った。派遣研究生は5人で、愛知教育大学や三重大学から指導を受けた。

自主研究グループは、3グループ25人が活動した。

教育研究論文を募集し、76点の応募があった。

款	50	教育費		
項	10	小学校費		
目	5	学校管理費		主管課 教育振興部総務課
決算額		2,092,876,852 円		使用料 27,541 円
予算現額		2,276,248,000 円	特定財源	国庫支出金 67,670,000 円
不用額		183,371,148 円		寄附金 2,172,000 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(12,800,000 円)		諸収入 11,133,747 円
				地方債 498,000,000 円

○事業名 小学校施設改修事業 事業決算額 1,208,460,566 円

校舎等建物や設備機器などの延命化・機能保全と機能向上を目的とした修繕、改修工事を実施した。

修繕料	160,738,507 円
委託料	4,300,603 円
工事請負費	1,043,307,100 円
負担金	114,356 円

主な内訳(修繕料)

区分	金額(円)
自動火災報知設備受信機更新修繕(梨の里小)	3,410,000
小荷物専用昇降機更新修繕(安城東部小、安城北部小、作野小、二本木小、里町小、今池小)	27,922,865
校舎北側窓外れ止め修繕(安城南部小、作野小、里町小、今池小)	12,273,140

主な内訳(工事請負費)

区分	金額(円)
校舎改修工事(新田小1/2期、明和小2/2期、祥南小2/2期、桜林小2/2期)	822,644,900
校舎外壁補修、建具改修保全工事(新田小)	95,606,500
浄化槽更新保全工事(新田小)	98,655,700
受変電設備更新保全工事(二本木小)	26,400,000

《校舎改修工事》

学校施設の良好な教育環境を維持するため、校舎改修工事を実施した。

[第1期工事]

- 普通教室、廊下等の内壁の改修
- 普通教室黒板、ロッカー等の改修
- 照明器具のLED化 など

[第2期工事]

- 普通教室、廊下等の床の改修
- 下足箱等の改修
- エレベータ、多目的トイレの設置 など

新田小学校



桜林小学校



款	50	教育費		
項	10	小学校費		
目	10	教育振興費		主管課 教育振興部学校教育課
決算額		38,100,009 円		国庫支出金 2,233,000 円
予算現額		42,228,000 円	特定財源	
不用額		4,127,991 円		

○事業名 要保護及準要保護児童就学援助事業 事業決算額 33,678,727 円

経済的な理由によって就学困難な児童の保護者に対し、学用品費などを援助した。

各種援助対象人数と金額など

区分		人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費など	学用品費・通学用品費・校外活動費・児童会費・PTA会費	793	11,633,339	
修学旅行費		151	3,403,974	
学校給食費		727	11,924,546	
通学費		0	0	
新入学用品費		96	5,189,760	
合計			32,151,619	23,000

要保護及び準要保護世帯におけるタブレット端末を使用した家庭学習を支援するため、自宅にインターネット環境が整備されていない世帯へモバイルルーターを貸与した。

モバイルルーター使用料 1,527,108円

○事業名 特別支援教育就学奨励事業 事業決算額 4,421,282 円

小学校の特別支援学級などへの就学に必要な保護者の経済的負担を軽減した。

支給対象人数と金額など

区分	人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費など	215	4,421,282	2,210,000

款	50	教育費	主管課	教育振興部総務課
項	15	中学校費		
目	5	学校管理費		
決算額	872,524,345	円		寄附金 828,000 円 諸収入 5,525,927 円 地方債 133,000,000 円
予算現額	985,398,000	円	特定財源	
不用額 (上記のうち 翌年度繰越額)	112,873,655	円		
	(14,000,000 円)			

○事業名 中学校施設改修事業 事業決算額 436,881,929 円

校舎等建物や設備機器などの延命化・機能保全と機能向上を目的とした修繕、改修工事を実施した。

修繕料	87,691,092 円
委託料	10,902,497 円
工事請負費	335,842,100 円
負担金	2,446,240 円

主な内訳(修繕料)

区分	金額(円)
屋内運動場舞台吊物等改修修繕(安城南中、安城北中、安城西中、東山中)	24,090,000
小荷物専用昇降機更新修繕(安城西中)	4,527,135
校舎北側窓外れ止め修繕(安城南中、明祥中、安城西中)	6,287,600

主な内訳(工事請負費)

区分	金額(円)
校舎改修工事(安祥中1/2期)	178,079,000
校舎屋上防水、外壁補修、建具改修保全工事(安祥中)	110,683,100
校舎建具改修保全工事(東山中)	47,080,000

《校舎改修工事》

学校施設の良好な教育環境を維持するため、校舎改修工事を実施した。

[第1期工事]

- 普通教室、廊下等の内壁の改修
- 普通教室黒板、ロッカー等の改修
- 照明器具のLED化 など

安祥中学校



普通教室内壁・黒板の改修
照明器具のLED化



ロッカー・背面黒板・
掃除道具入れの改修

款	50	教育費		
項	15	中学校費		
目	10	教育振興費		主管課 教育振興部学校教育課
決算額		42,257,774 円		国庫支出金 1,313,000 円
予算現額		45,165,000 円	特定財源	
不用額		2,907,226 円		

○事業名 要保護及準要保護生徒就学援助事業 事業決算額 39,675,665 円

経済的な理由によって就学困難な生徒の保護者に対し、学用品費などを援助した。

各種援助対象人数と金額など

区分		人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費など	学用品費・通学用品費・校外活動費・生徒会費・PTA会費	479	12,563,855	
修学旅行費		144	7,300,478	
学校給食費		451	8,255,560	
通学費		0	0	
新入学用品費		317	11,091,000	
合計			39,210,893	22,000

要保護及び準要保護世帯におけるタブレット端末を使用した家庭学習を支援するため、自宅にインターネット環境が整備されていない世帯へモバイルルーターを貸与した。

モバイルルーター使用料 464,772円

○事業名 特別支援教育就学奨励事業 事業決算額 2,582,109 円

中学校の特別支援学級などへの就学に必要な保護者の経済的負担を軽減した。

支給対象人数と金額など

区分	人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費など	75	2,582,109	1,291,000

款	50	教育費		
項	20	幼稚園費		
目	10	幼稚園振興費		主管課 子育て健康部保育課
決算額		326,479,728 円	特定財源	国庫支出金 173,646,426 円 県支出金 87,149,212 円
予算現額		337,700,000 円		
不用額		11,220,272 円		

○事業名 私立幼稚園振興補助事業 事業決算額 326,479,728 円

幼児教育・保育の無償化により、授業料及び預かり保育料などの施設等利用給付を行い、給食費のうち低所得世帯の副食費を補助した。

園数	人数(人)	金額(円)	内容
23	1,067	317,148,045	施設等利用給付
9	81	2,402,513	低所得世帯副食費

第3子以降の給食費無償化により、給食費を補助した。

園数	人数(人)	金額(円)	内容
7	118	5,429,170	第3子以降給食費

園児の健康管理を図るため、市内の私立幼稚園の園医及び園歯科医に係る経費を補助した。

園数	金額(円)
5	1,500,000

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	5	社会教育総務費			主管課
					生涯学習部生涯学習課
決算額		575,302,725	円	寄附金 諸収入	120,000 円 79,500 円
予算現額		582,061,000	円	特定財源	
不用額		6,758,275	円		
○事業名	生涯学習計画推進事業			事業決算額	625,630 円
		第4次生涯学習推進計画の基本理念を推進するため、社会教育審議会を開催した。			
○事業名	生涯学習市民参画推進事業			事業決算額	1,311,691 円
		市民主体の生涯学習の推進を図るため、市民団体との協働による講座の開催や、市民出前講座を開催した。			
	市民企画講座の開催 (市民団体などの企画運営による講座)	10講座	受講者数	602人	
	市民出前講座の開催 (市民団体などが出向いて行う講座)	50回	受講者数	3,910人	
	自主グループ主催講座の開催 (公民館で活動している団体による講座)	13講座	受講者数	54人	
○事業名	家庭教育・子育て支援事業			事業決算額	1,049,543 円
	社会教育の視点からの子育て支援と家庭教育の推進を図るため、気軽に相談と交流ができる場を提供した。				
	子育ち親育ち広場	ほのぼの広場の開催 ほのぼのクラブの開催	46回 8回	参加者数 参加者数	724人 46人
○事業名	生涯学習情報提供事業			事業決算額	4,405,720 円
	生涯学習関連の情報提供業務を委託し、概要版を広報折込、冊子版を市内公共施設で配布し、生涯学習の推進を図った。				
	生涯学習情報誌「あんてな」発行 4回(春・夏・秋・冬号) 委託料 4,405,720円				
					

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	10	公民館管理費		主管課
決算額		389,816,193 円		使用料 財産収入 諸収入 繰越金
予算現額		490,825,000 円	特定財源	50,582,185 円 266,750 円 5,165,581 円 3,190,000 円
不用額		101,008,807 円		
(上記のうち 翌年度繰越額)		(57,500,000 円)		

○事業名 公民館施設管理事業 事業決算額 389,816,193 円

生涯学習機会を提供するほか、文化活動グループなどの活動拠点として、良好な施設環境の提供に努めた。

施設の利用状況(児童センターを除く。)

公民館名	室利用件数(件)	室利用人数(人)	図書等利用人数(人)	総利用人数(人)
文化センター	5,930	162,298	2,634	164,932
桜井公民館	5,765	115,655	36,522	152,177
北部公民館	5,019	99,021	42,757	141,778
西部公民館	1,806	21,689	21,103	42,792
作野公民館	3,072	34,424	49,494	83,918
安祥公民館	3,821	46,197	6,529	52,726
東部公民館	2,701	33,125	15,942	49,067
明祥公民館	3,165	59,636	51,290	110,926
二本木公民館	3,678	47,264	41,644	88,908
中部公民館	3,685	63,351	10,522	73,873
昭林公民館	4,779	67,510	6,499	74,009
計	43,421	750,170	284,936	1,035,106

「へきしんギャラクシープラザ」に係るネーミングライツ料(令和5年4月～令和6年3月分)(愛称使用期間:令和2年4月1日～令和7年3月31日) 2,750,000円

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	15	公民館事業費		主管課
決算額		65,750,307 円	特定財源	使用料 諸収入 4,393,900 円 22,783,060 円
予算現額		72,198,000 円		
不用額		6,447,693 円		

○事業名 天文普及事業 事業決算額 35,981,608 円

プラネタリウム番組投映を通じて、将来を担う子どもたちに天文や宇宙に関する興味を抱かせるとともに、一般観覧者に対しても広く天文普及に努めた。また、各種イベントを提供した。

利用状況

種別	投映回数(回)	観覧人数(人)
一般投映	618	24,351
団体投映	98	4,799
計	716	29,150

プラネタリウムイベント

イベント名	回数(回)	参加人数(人)
あんプラスペシャル	4	218
音楽の星空	3	311
星とアロマのひととき	4	99
天文学講座	3	70

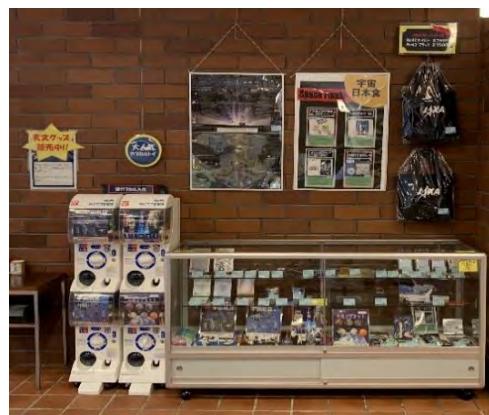


天体観望会

内容	回数(回)	参加人数(人)
天体観望会の開催	4	290

天文グッズ販売

内容	販売品数	販売個数(個)
天文グッズの販売	55種類	2,461



天文グッズ販売

款	50	教育費
項	25	社会教育費
目	15	公民館事業費

主管課 生涯学習部生涯学習課

○事業名 公民館講座事業

事業決算額

12,508,726 円

文化センターでは、社会課題テーマ講座、シルバーカレッジ、ものづくり講座の開催、地区公民館では公民館講座を開催し、市民への多様な学習機会を設け、生涯学習の推進に努めた。

公民館名	事業費(円)	講座数(講座)	回数(回)	参加人数(人)
文化センター	6,300,604	49	154	1,283
桜井公民館	687,952	20	63	323
北部公民館	666,205	21	67	434
西部公民館	708,010	20	59	427
作野公民館	590,985	17	53	281
安祥公民館	448,215	19	44	321
東部公民館	693,620	19	55	342
明祥公民館	576,969	17	54	251
二本木公民館	601,549	19	59	340
中部公民館	642,818	20	49	315
昭林公民館	591,799	15	52	318
計	12,508,726	236	709	4,635



○事業名 公民館地域ふれあい事業

事業決算額

9,584,278 円

地区公民館で活動しているグループや個人が学習成果を発表する機会として、また市民に公民館活動を広く知らうため公民館まつりを開催した。さらに各地域、各公民館の特性を生かしながら地域住民のふれあいを深めたり、各種文化に親しむ事業を実施した。

参加人数 24,192人



款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	20	市民会館管理費		主管課 生涯学習部生涯学習課
決算額		67,342,514 円	特定財源	使用料 1,204,707 円
予算現額		67,434,000 円		
不用額		91,486 円		

○事業名 市民会館施設管理事業 事業決算額 67,342,514 円

施設の利用促進及び経費節減のため、令和5年度から5年間の管理運営を指定管理者として株式会社ケイミックスパブリックビジネスに委託した。

施設の利用状況

項目	利用数	利用人数(人)
ホール(ホワイエのみの利用を含む。)	196 日	79,811
会議棟(9室)	3,849 回	55,878
楽屋6・7号室、リハーサル室	1,195 回	9,004

市民会館事業実績

事業名	開催回数(回)	入場者数(人)
機関車トーマス	2	延べ908
HEART GLOBAL Music Outreach Tours in 安城	1	234
森山直太朗	1	1,103
小椋佳	1	789
荒牧陽子 ビューティーこくぶ	1	1,122
サルビア講演会2023 高嶋弘之講演会	1	587
第九特別講演会	1	781
ランチタイムコンサート	1	45
私だけのホール体験2023	6	延べ42
ホールの楽しい遊び方体験 For kids	1	13
ホールのかしこい使い方講座	1	3
計	17	4,677

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	25	文化振興費		主管課
				生涯学習部文化振興課
決算額	29,584,984 円		諸収入	6,080,575 円
予算現額	33,869,000 円		特定財源	
不用額	4,284,016 円			

○事業名 市民ギャラリー企画展事業 事業決算額 9,804,769 円

展覧会名	日数(日)	観覧者数(人)
安美展第80回記念展	13	1,871
美術で味わう 市民ギャラリーレストラン	10	1,427
大正イマジュリイの世界	27	2,106

<安美展第80回記念展>



<美術で味わう 市民ギャラリーレストラン>



<大正イマジュリイの世界>



<大正イマジュリイの世界 ミュージアムコンサートの様子>



○事業名 芸術鑑賞会事業 事業決算額 2,873,967 円

公演種別	公演数(事業)	公演回数(回)	入場者数(人)	入場料収入(円)
入場料収入のある公演	1	2	597	896,500

「栗コーダーカルテット」ファミリーコンサート

○事業名 市民ギャラリー講座事業 事業決算額 1,920,385 円

講座数(講座)	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ受講者数(人)
14	88	231	1,082

<書道講座の様子>



<中学生美術講座の様子>



款	50	教育費
項	25	社会教育費
目	25	文化振興費

主管課 生涯学習部文化振興課

○事業名 文化芸術協働事業

事業決算額

10,309,927 円

催し物名	日数(日)	出品数(点)	観覧者数(人)
第80回安美展(美術の公募展)	18	520	4,888

催し物名	団体数(団体)	人数(人)	来場者数(人)	開催時期
第56回市民芸能まつり	41	484	1,126	10月14、15日
文芸・技芸・趣味の集い	16	358	13,312 (内菊花展11,413)	10月13~15日 11月1日~6日
第35回市民文芸まつり	応募数(句・首) 俳句 短歌	応募者(人) 7,205 1,972	154 5,764	11月26日 (発表大会)

名称	公演名	入場者数(人)
市民公募文化事業(舞台) (公募により公演を補助)	三十五周年記念竹友会 民謡と和太鼓発表会	1,000
	バイオリン・ピアノ・フルートの 「聴いて感動！歌って楽しい！」サマーコンサート	170
	三河ハワイアンフェスティバル	1,100
	第10回記念定期演奏会一創団5周年記念事業一	450
	第2回三河万歳「笑輪」公演会	264
	安城市民吹奏楽団第50回定期演奏会	744
	ビッグラバーズ・オーケストラ第16回定期演奏会	700
	安城民よう保存会創立20周年記念発表会	700
	安城市少年少女合唱団第19回演奏会	413
	鍵盤ハーモニカとバイオリン	78
	♪コンサートに出かけよう♪vol.5	464
	ニューイヤーコンサート	
	第4回安城ヴォーカル・フェスティバル	225

名称	公演名	入場者数(人)
市民公募文化事業(美術) (公募により展示を補助)	アラカルト「アラカルトの表現者たち」	476

催し物名	団体数(団体)	参加者数(人)
第40回市民演劇祭	8	510

名称	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ参加者数(人)
アートマネジメント講座	7	18	248

休日部活動の段階的な地域移行に伴い、中学生が文化活動に継続して親しむことができるよう、「中学生日曜教室(音楽・美術)」を開催した。また、地域文化活動団体、地域音楽活動団体と連携し、中学生が参加可能な文化芸術活動の場の周知を図った。

名称	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ参加者数(人)
中学生日曜教室(音楽)	6	23	31

○事業名 文化活動団体支援事業

事業決算額

1,820,000 円

名称	件数(件)
文化活動団体支援事業補助金	1(文化協会加盟団体数72)

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	30	青少年の家管理費		主管課 生涯学習部生涯学習課
決算額		23,982,488 円	特定財源	使用料 2,293,959 円
予算現額		25,352,000 円		
不用額		1,369,512 円		

○事業名 青少年の家管理運営事務 事業決算額 23,982,488 円

青少年に研修の場と機会を提供するなど、各種団体や青少年活動の拠点として、合理的な運営とサービス向上に努めた。また、体育室の利用の促進を図り、軽スポーツやレクリエーション普及の一翼を担った。

施設の利用状況

区分	青少年	一般	計
利用件数(件)	3,625	1,070	4,695
利用人数(人)	39,963	11,521	51,484

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	35	青少年の家事業費		主管課
決算額		48,454,541 円		財産収入 諸収入
予算現額		51,739,000 円	特定財源	126,000 円 31,500 円
不用額		3,284,459 円		

○事業名 青少年健全育成事業 事業決算額 13,536,656 円

各小中学校・高等学校の青少年健全育成会と、各中学校区・高等学校区の青少年健全育成協議会に、地域における青少年健全育成に関する取組の実施を委託した。

区分	団体数	主な取組内容
青少年健全育成会	36 団体	あいさつ運動、街頭指導、スマホ利用状況調査、学区情報交換
青少年健全育成協議会	9 団体	

明朗健全で他の模範となる児童・生徒、青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者を顕彰するため表彰した。

区分	被顕彰者数
明朗健全で他の模範となる児童・生徒	29 人
青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者	5 人 4 団体

登下校時や屋外で遊ぶ子どもたちが、非常時に駆け込み避難できる「こども110番の家」の設置を推進した。

内容	設置か所数
こども110番の家設置の推進	1,173 か所

各小学校区で実施される親と子のふれあいを目的とした「地域ぐるみ親子ふれあい推進事業」に対する補助を行い、健全な家庭環境の推進を図った。

令和5年度に実施した19学区については、各学区子ども会が中心となり親子、他学年、親同士がふれあえる交流を図ることができた。

実施した学区及び参加者	主な実施内容
19 学区 4,392 人	プロペラ飛行機制作、ドッジボール大会など

不登校、ひきこもりなどの生きづらさを抱える若者とその保護者に対して相談支援などを実施した。

内容	実績			
相談支援	利用者数	84 人	相談回数	266 回
親の学習会(ほっと一息サロン)	参加者数	50 人	開催回数	6 回



<こども110番の家 旗とプレート>



<サイエンスショー(作野学区親子ふれあい事業)>

款	50	教育費	
項	25	社会教育費	
目	35	青少年の家事業費	主管課 生涯学習部生涯学習課

○事業名 成人の日記念事業 事業決算額 4,500,154 円

二十歳という人生の節目を祝うことを目的として、二十歳を祝う会を開催した。二十歳の実行委員会が当日の司会、記念冊子デザインなどに携わった。

内容	参加者
日時:令和6年1月7日 場所:東祥アリーナ安城	計 1,534 人
第1部:安城南、明祥、安城西、東山中学校区	第1部 772 人
第2部:安城北、桜井、安祥、篠目中学校区	第2部 762 人



○事業名 少年団体支援事業 事業決算額 6,494,926 円

子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの少年団体の活動に対する補助を行った。

少年団体	団体数	会員数
単位子ども会	96 団体	4,226 人
ボーイスカウト	4 団体	193 人
ガールスカウト	2 団体	66 人

○事業名 青年講座事業 事業決算額 1,232,083 円

次世代を担う青年の知識の向上や地域社会のリーダーの育成のため、ユースカレッジやヤングセミナーを開催した。

内容	講座数	受講者
第71期ユースカレッジ	42 講座	14 人
ヤングセミナー	9 講座	79 人

※5回以上出席者



<ユースカレッジの様子>

○事業名 子ども運動広場補助事業 事業決算額 21,149,617 円

子ども運動広場を設置する町内会(23町内会)に、広場の管理運営に対する補助を行った。

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	50	安祥閣管理費		主管課
決算額		8,678,921 円		なし
予算現額		9,026,000 円	特定財源	
不用額		347,079 円		

○事業名 安祥閣施設管理事業 事業決算額 8,678,921 円

施設の利用促進及び経費節減のため、令和4年度から2年間の管理運営を指定管理者としてニックス株式会社に委託した。

施設の利用状況

項目	利用件数(件)	利用人数(人)
茶室、和室	966	21,565

安祥閣事業実績

事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
リンパケア講座	3	23
箏曲と茶道のコンサート	1	50
計	4	73

款	50	教育費	
項	25	社会教育費	
目	55	図書情報館費	
		主管課	市民生活部アンフォーレ課
決算額	284,904,565	円	使用料 手数料 寄附金 諸収入
予算現額	289,666,000	円	特定財源
不用額	4,761,435	円	

○事業名 図書情報館資料貸出事業 事業決算額 96,943,200 円

市民の生涯学習拠点としての図書情報館をはじめ、地区公民館図書室等12か所のサービスポイントにおいて、貸出事業を実施した。

資料区分	蔵書合計(冊)	個人貸出(冊)	団体貸出(冊)
一般図書	548,998	997,900	5,610
児童図書	266,228	731,933	150,665
雑誌	27,232	80,371	234
CD・DVD	17,309	58,998	109
合計	859,767	1,869,202	156,618

個人貸出利用者数(人)
一般
児童
合計
図書情報館
地区公民館等

○事業名 読書活動推進事業 事業決算額 10,113,924 円

○ 新美南吉の顕彰活動の継続

本市ゆかりの童話作家・新美南吉の顕彰活動として、第3回安城市新美南吉絵本大賞作品『ひとつのかずら』を絵本として出版、販売するとともに、11月から安城版ブックスタート事業で配付を始めた。また、市内小学校2校5クラス・158人に南吉出前授業を実施した。

○ 安城版ブックスタート事業

子どもの読書活動推進と子育て支援を目的に、保健センターの4か月児健康診査時に絵本の配付を行った。10月からはコロナ禍の影響で休止していた読み聞かせの実演や本の貸出を再開した。



実施回数(回)	対象者(人)	実施者(人)
40	1,440	1,397

○ おはなし会・行事・講座など

子ども向けイベント	回数(回)	人数(人)
館内おはなし会	209	3,678
出前おはなし会など	576	20,251
行事(クリスマス会など)	18	840
(①) 延べ	803	24,769

一般向けイベント	回数(回)	人数(人)
おはなし会・朗読会	35	264
保護者対象の出前講座など	36	411
ボランティアなど対象の講座	20	232
講演会・講座など	15	689
(②) 延べ	106	1,596

総合計(①+②) 909回 ・ 26,365人

○事業名 図書情報館ICT活用事業 事業決算額 56,411,537 円

ICTを駆使した「知の情報拠点」として、図書情報館を運営するため、必要なシステム類の保守・運用、データベースや電子書籍などのサービスを提供した。

主な事業	金額(円)	備考
図書館システム運用保守委託料	24,970,000	施設予約システムを含む
情報機器類保守委託料	2,926,000	電子新聞ディスプレイなど
利用者用パソコンデータベース使用料	3,475,670	13種類
電子書籍使用料	4,289,674	4,454タイトル・令和5年度貸出10,322回

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	60	歴史博物館管理費		主管課 生涯学習部文化振興課
決算額		145,175,523 円		使用料 805,403 円
予算現額		145,718,000 円	特定財源	
不用額		542,477 円		

○事業名 歴史博物館等施設管理事業 事業決算額 144,730,074 円

平成28年度から指定管理者制度を導入し、令和元年度から5年間の指定管理者として管理運営の一部を安祥文化のさと地域運営共同体が行っている。

歴史博物館利用状況	利用者数(人)
博物館入館者	47,437
展示室観覧者(常設展・企画展・特別展含む)	55,307
文献資料室利用者	179
行事参加者	21,541
その他	6,021
延べ利用者合計	83,048

歴史博物館指定管理者事業	開催回数(回)	参加人数(人)
体験講座	8	538
歴博演芸場など	8	699
展示関連イベント	28	7,925
歴博イベントなど	11	11,353
ナイトミュージアム	1	147
合計	56	20,662

市民ギャラリー・埋蔵文化財センター利用状況	利用者数(人・団体)
市民ギャラリー入館者	49,373
〃 利用団体	60
〃 延べ入館者	134,365
埋蔵文化財センター入館者	15,079

市民ギャラリー指定管理者事業	開催回数(回)	参加人数(人)
自主展示	3	4,873
講座	7	109
展示関連イベント	10	247
ナイトミュージアム	1	28
合計	21	5,257

款	50	教育費	
項	25	社会教育費	
目	65	歴史博物館事業費	主管課 生涯学習部文化振興課
決算額	43,834,466	円	国庫支出金 2,211,000 円 諸収入 332,720 円
予算現額	46,661,000	円	特定財源
不用額	2,826,534	円	

○事業名 歴史博物館展示事業 事業決算額 28,561,175 円

展覧会名	日数(日)	観覧者数(人)
企画展「安城の今昔4 はかり□一暮らしのなかのはかる道具一」	68	8,209
特別展 「安城譜代1 徳川の支柱酒井氏—左衛門尉家と雅楽頭家—」	39	5,397
特別展「安城譜代2 三河本多一族」	40	6,687
企画展「家康と三河の城」	44	6,519
特別展「昭和の家族—安部朱美創作人形展—」	45	8,452
合計	236	35,264

名称	開催回数(回)	参加人数(人)
特別展・企画展記念講演会	6	452

<特別展「安城譜代1 徳川の支柱酒井氏」
エントランス>



<特別展「安城譜代2 三河本多一族
企画展示室>



○事業名 歴史博物館講座等開催事業 事業決算額 882,676 円

名称	開催回数(回)	参加人数(人)
歴博講座・入門講座	8	217
連続講座	11	210
松平シンポジウム	1	156
出前講座など	14	484
合計	34	1,067

<村絵図で巡る安城今むかし>



<安城歴博・中京大学連携講座>



款	50	教育費
項	25	社会教育費
目	65	歴史博物館事業費

◎シティプロモーション事業

NHK大河ドラマ「どうする家康」を活用し家康と安城のゆかりについて広く情報発信をするために、令和4年度から歴博エントランスにガイダンスブースを設置した。また、家康と安城のゆかりを紹介するための特別展やシンポジウムを開催した。

＜関連展示＞

展覧会名	会期	日数(日)	観覧者数(人)
特別展「安城譜代1 德川の支柱酒井氏」	7月15日～8月27日	39	5,397
特別展「安城譜代2 三河本多一族」	9月16日～10月29日	40	6,687

＜安城譜代1＞



＜安城譜代2＞



＜エントランスガイダンスブース＞

	設置日	内容
第3期	7月14日	ブース③「安城譜代」

＜大河ドラマ「どうする家康」番組パネル展＞

展覧会名	会期	日数(日)	観覧者数(人)
NHK大河ドラマ「どうする家康」パネル展	4月1日～12月24日	233	35,862

＜エントランスガイダンスブース＞



＜大河ドラマ「どうする家康」番組パネル展＞



＜第13回松平シンポジウム「秀吉家康入魂－徳川家康と豊臣政権－」＞

名称	開催日	会場	参加人数(人)
第13回松平シンポジウム	10月15日	へきしんギャラクシープラザ マツバホール	156



款	50	教育費	
項	25	社会教育費	
目	70	文化財保護費	
決算額	221,369,940	円	
予算現額	284,729,000	円	
不用額 (上記のうち 翌年度繰越額)	63,359,060	円	
	(35,672,000 円)		

○事業名 史跡整備事業 事業決算額 122,395,060 円

史跡本證寺境内整備検討会議等開催	3回	本證寺境内発掘調査現地説明会	86人
ワークショップ参加者の門前市開催(3回)	2,975人	中学生と協働した盆踊り	356人
本證寺史跡公園整備工事	敷地造成 6,049m ² 、樹木伐採 310本など		

◎国史跡本證寺境内保存活用整備事業

学識経験者及び地元住民による整備検討会議を開催し、本證寺史跡公園の整備に関する設計などを検討した。検討結果をもとに、整備工事(4年間の1年目)を開始した。

「歴史まちづくり」を進めるため、ワークショップ(WS)参加者がイベントなどを企画、運営とともに、桜井中学校の2年生と協働して盆踊りを開催した。

<発掘調査現地説明会>



<WS参加者による門前市>



<中学生と協働の盆踊り>



○事業名 文化財保護事業 事業決算額 11,404,601 円

国指定重要文化財 聖徳太子絵伝・善光寺如来絵伝(本證寺蔵)修理(第1期4年間の2年目)	4幅
市指定文化財 信照寺のシイ(信照寺所在)保存措置	1件

<聖徳太子絵伝 第六幅(部分)>



<文化庁と修理内容協議>



<信照寺のシイ(榎前町)>



○事業名 文化財啓発事業 事業決算額 3,309,560 円

安祥文化のさとまつりへの参加者	5,371人	出前授業などの実施(42回実施)	3,533人
土器づくり教室	343人	夏休み子ども考古学講座	166人

款	50	教育費	
項	25	社会教育費	
目	70	文化財保護費	主管課 生涯学習部文化振興課

○事業名 埋蔵文化財調査事業 事業決算額 69,915,736 円

発掘調査の実施	発掘調査(本調査)実施	8 件	発掘のあゆみ展「安城 発掘のあゆみ」	1,539 人
	試掘・確認調査実施	14 件	出土木製品・金属製品保存処理点数	14 点
	埋蔵文化財有無照会	809 件	発掘調査報告書刊行数	2 冊

<中狭間遺跡(桜井町)>



<塚越古墳(古井町)>



○事業名 史料整理活用事業 事業決算額 14,344,983 円

寄贈・新規登録資料	55件	4,330点(文書史料4,181点、民具149点)
調査・寄託資料	4件	712点

◎シティプロモーション事業

大河ドラマ「どうする家康」を活用し、家康にゆかりのある本證寺や安城城などの歴史的魅力や観光名所を市内外に広く発信することで、交流人口の増加や郷土愛の醸成を図る。

ボランティア「あんじょう家康ガイド」養成者	48 人	「あんじょう家康ガイド」案内人数	11,825 人
本證寺フェスティバル(歴史講演会ほか)	1,632 人	高校生によるYouTube番組制作	3 本

<あんじょう家康ガイド(本證寺)>



<本證寺歴史講演会(本證寺)>



<YouTube撮影(安城南高)>



安祥文化のさと一本證寺間のシャトルバス輸送者数(土曜・日曜・祝日に運行 4~8月)	1,750 人
本證寺仮設トイレ設置(男性用・女性用・多目的トイレ)	1 式

<シャトルバス(南桜井駅)>



<仮設トイレ(本證寺)>



款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	85	丈山苑管理費		主管課
決算額		40,564,446 円		なし
予算現額		40,605,000 円	特定財源	
不用額		40,554 円		

○事業名 丈山苑管理事務 事業決算額 40,564,446 円

平成18年度に指定管理者制度を導入し、令和元年度から5年間の指定管理者としてピーアンドピーアー・深津園芸共同事業体が管理運営を行った。

丈山苑利用状況

入苑者数	34,243 人
呈茶数	23,678 服
部屋利用者数	1,004 人

丈山苑事業実績

事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
コンサートなど	5	431
茶会	3	796
展示会	20	7,369
その他	3	281
夜間開苑	8	886
合計	39	9,763

<新緑茶会>



款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	5	保健体育総務費		主管課
決算額		186,383,904 円		使用料 5,454,690 円
予算現額		197,266,000 円	特定財源	国庫支出金 3,183,857 円
不用額		10,882,096 円		諸収入 4,745,300 円

○事業名 地域スポーツ振興事業 事業決算額 14,407,452 円

スポーツ推進委員の活動や学校施設開放事業、歩けランニング運動など地域で活動するグループの支援を行った。ラジオ体操普及の取り組みとして、小学1年生へのラジオ体操教本の配布や、小学校への講師派遣を行った。また、休日部活動の段階的な地域移行に伴い、中学生がスポーツに継続して親しむことができるよう、各競技団体等と連携して「中学生日曜教室」を開催した。

主な内容	参加状況など
ラジオ体操実技講習会	参加者70人
地域スポーツ振興事業(地域で行うスポーツ事業)	64事業 9,297人
「おはよう！ふれあいラジオ体操会」の開催	91会場、42日間、延べ26,809人
市民地域スポーツ交流会事業	8中学校区 1,814人
学校施設スポーツ開放事業	開放回数11,798回 利用者数193,197人
中学生日曜教室	5種目 参加者149人

＜ラジオ体操実技講習会＞



＜中学生日曜教室＞



○事業名 競技スポーツ振興事業 事業決算額 30,750,945 円

安城選手権大会夏季水泳競技会・秋季競技会・冬季スキー競技会を開催し、競技スポーツの振興・育成を図った。安城選手権大会の他にも、スポーツスクールや指導者養成講習会等を公益財団法人安城市スポーツ協会に委託して開催した。

主な内容	参加状況など
安城選手権大会(夏季・秋季・冬季)	2,889人
スポーツスクール開催事業	年3期 32講座 940人
指導者養成講習会開催事業(公開講座含む)	219人

＜安城選手権大会夏季水泳競技会＞



＜スポーツスクール＞



款	50	教育費
項	30	保健体育費
目	5	保健体育総務費

○事業名 ホームチームサポーター事業 事業決算額 2,367,714 円

令和4年度より発足したJD.LEAGUE(元日本女子ソフトボールリーグ)において、デンソーブライトペガサスのホームゲームを3節、Wリーグ(バスケットボール女子日本リーグ)において、アイシン ウィングスのホームゲームを2節の計5節を本市で開催した。

また、「安城市のスポーツ選手と遊ぼう！」では、各チームの選手と449名の園児が交流を図った。その他、桜町交差点にてPR動画の放映やポスター・懸垂幕の作成、東祥アリーナ安城階段へのデザイン装飾を行い、市民への周知を図った。

名称	活動内容など
デンソーブライトペガサス	JD.LEAGUE安城大会開催(4/16・17,5/13・15,9/8・9・10)4,369人 市内3中学校女子ソフトボール部向けのクリニックの開催(12/26)17人 「安城市のスポーツ選手と遊ぼう！」の開催(市内3園訪問)
アイシン ウィングス	Wリーグ安城大会開催(11/18・19,3/9・10)4,110人 「安城市のスポーツ選手と遊ぼう！」の開催(市内4園訪問)
GTRニッセイ	市内2中学校軟式野球部向けのクリニックの開催(11/4)25人
チーム共通	ホームチームPR動画の放映(桜町交差点) ホームチームポスターの作成及び掲示 3チームの懸垂幕の作成及び設置 東祥アリーナ安城内階段へのデザイン装飾

○事業名 国際・全国大会推進活動事業 事業決算額 9,052,221 円

昨年度に続き、本市出身のプロレスラー(オカダ・カズチカ選手)を起用し、プロレスイベントを通じたシティプロモーションの実施や、令和元年から続く全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)の開催支援を行った。また、令和8年に開催を控える第20回アジア競技大会の参考とするため、9月に杭州大会を視察した。その他、3月にはアジア大会の機運を高めるため、フラッグツアーを行い、市民への周知を図った。

名称	開催日
第58回全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)	8月25日～28日
第19回アジア競技大会(2022／杭州)視察	9月25日～27日
新日本プロレス安城大会(安城 Rainy Days)	11月11日
レーザーラン体験教室	2月24日
第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)フラッグツアー	3月5日～12日

＜第19回アジア競技大会(2022／杭州)視察＞



＜新日本プロレス安城大会(安城 Rainy Days)＞



款	50	教育費	
項	30	保健体育費	
目	10	学校保健費	
決算額		108,697,161 円	国庫支出金 諸収入
予算現額		113,476,000 円	特定財源
不用額		4,778,839 円	

○事業名 児童生徒保健事業 事業決算額 100,021,658 円

児童生徒の健康管理のため、学校医の委嘱及び健康診断などを実施した。

委嘱した学校医などの人数

区分	学校医(人)	眼科医(人)	耳鼻科医(人)	歯科医(人)	薬剤師(人)
小学校	21		6	21	
中学校	10	7		10	23
計	31	7	6	31	23

児童生徒に対する各種検査を業者委託により実施

学年 検査項目	小学校(年)						中学校(年)			備考
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	
尿検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
心電図検査	○			○			○			
血液検査				○			○			希望者のみ

就学時健康診断を実施し、受診者総数1,575人(新入学予定者)に対し延べ697件の治療勧告を行った。

学校管理下におけるけがの医療費などに対し、総額12,729,838円の給付金が支給された。この給付金のうち、子ども医療費等助成制度により市が負担している8,998,669円を一般会計へ返還し、残りの3,731,169円を保護者へ支払った。

款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	15	体育施設管理費		主管課
決算額		447,873,101 円		使用料 諸収入 地方債
予算現額		475,121,000 円		
不用額		27,247,899 円		特定財源
(上記のうち 翌年度繰越額)	(6,930,000 円)		

○事業名 屋外体育施設管理事業 事業決算額 447,873,101 円

総合運動公園内屋外施設、和泉公園運動広場、西部グラウンドゴルフ場、秋葉公園テニスコートの維持及び管理を行った。

3x3バスケットボールコート整備工事、野球場夜間照明ほか更新工事などを行った。

屋外体育施設利用状況

区分	令和5年度利用人数(人)	令和4年度利用人数(人)
陸上競技場	54,604	52,566
野球場	27,277	28,231
テニスコート	80,711	85,623
多目的グラウンド	40,281	39,308
ソフトボール場	24,233	27,239
和泉公園運動広場	26,889	16,295
西部グラウンドゴルフ場	5,633	6,985
秋葉公園テニスコート	17,939	18,709
計	277,567	274,956

※令和4年度は11月から3月まで改修工事により和泉公園運動広場を休業

※令和5年度は1月から3月まで改修工事により野球場を休業

総合運動公園等芝生・樹木管理業務委託料 19,580,000 円

体育施設管理業務(シルバー)委託料 12,712,408 円

総合運動公園屋外トイレ改修工事 12,758,900 円

総合運動公園屋外トイレ建替え工事(主体・電気・管) 79,846,800 円

安城市野球場夜間照明ほか更新工事 175,780,000 円

3x3バスケットボールコート整備工事 52,068,500 円



<屋外トイレ(建替え工事)>



<野球場夜間照明>



<3x3バスケットボールコート>

款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	20	体育館管理費		主管課
決算額		87,857,414 円		使用料 諸収入
予算現額		94,750,000 円	特定財源	
不用額		6,892,586 円		

○事業名 体育館施設管理事業 事業決算額 87,857,414 円

スポーツを通じて、体力・健康の維持増進を図るため、体育館施設の維持及び管理を行った。

体育館利用状況

区分	令和5年度利用人数(人)	令和4年度利用人数(人)
体育場	116,432	74,952
ランニングコース	513	233
卓球場	46,103	46,824
剣道場	16,611	16,222
柔道場	18,658	16,664
弓道場	4,165	4,367
会議室	4,533	5,223
大会議室	9,302	8,835
計	216,317	173,320

体育館清掃業務委託料 17,454,360 円

駐車場警備業務委託料 6,393,640 円

東祥アリーナ安城建築設備等定期検査業務委託料 1,599,400 円

空調設備等点検業務委託料 1,749,000 円

自家用電気工作物保安管理業務委託料 1,709,400 円

室内競技表示盤点検業務委託料 1,056,000 円

東祥アリーナ安城2階ホールオペレーター修繕料 2,310,000 円

東祥アリーナ安城事務室系統空調設備更新修繕料 7,205,000 円



<東祥アリーナ安城(安城市体育館)>



<事務室系統空調設備更新修繕(室外機)>

款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	25	レジャープール管理費		主管課
決算額		130,227,354 円		使用料 514,119 円
予算現額		137,522,000 円		
不用額		7,294,646 円	特定財源	
(上記のうち 翌年度繰越額)	(5,225,000 円)		

○事業名 レジャープール施設管理事業 事業決算額 130,227,354 円

環境クリーンセンターのごみの焼却熱を利用した、レジャー型温水プールを平成11年にオーブン。平成18年度から指定管理者制度を導入し、令和3年度から新たに5年間契約した(指定管理者:TAC・テルウェル共同事業体)。

レジャープール利用状況

区分	令和5年度利用人数(人)	令和4年度利用人数(人)
プール個人	187,840	160,449
プール専用	29,935	29,929
トレーニングルーム	29,849	24,318
計	247,624	214,696

指定管理料 92,559,000 円

屋外照明設備更新修繕 9,130,000 円

屋内消火栓ポンプほか保全更新修繕 4,840,000 円

非常用自家発電設備ほか保全更新工事 22,328,900 円



<安城市レジャープール(外観)>



<非常用自家発電設備>

款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	30	スポーツセンター管理費		主管課
決算額		201,216,584 円	特定財源	使用料 諸収入 40,161,500 円 1,244,600 円
予算現額		225,418,000 円		
不用額		24,201,416 円		

○事業名 スポーツセンター施設管理事業 事業決算額 201,216,584 円

体力・健康の維持増進のため、だれでも気軽に利用できるスポーツ施設として管理・運営を行つた。

スポーツセンター利用状況

区分	令和5年度利用人数(人)	令和4年度利用人数(人)
アリーナ	53,232	56,260
会議室	1,945	1,606
プール個人	32,560	33,787
プール専用	10,773	12,580
エアロビクスルーム	5,658	4,785
トレーニングルーム	47,153	38,605
計	151,321	147,623

総合受付・プール監視・トレーニング等委託料 42,900,000 円

機械設備運転管理業務委託料 40,009,200 円

排煙換気窓開閉金物取替修繕 5,060,000 円

消火設備更新修繕 2,075,700 円

非常放送設備ほか更新工事 16,866,300 円

トレーニングマシン更新(トレッドミル1台、ステッパー2台) 3,952,520 円



<安城市スポーツセンター>



<トレーニングマシン(トレッドミル)>

款	50	教育費	
項	30	保健体育費	
目	35	学校給食共同調理場費	主管課 教育振興部総務課
決算額	2,373,183,696	円	使用料 18,373 円 国庫支出金 266,143,442 円 諸収入 358,189,603 円
予算現額	2,968,480,000	円	
不用額	595,296,304	円	
(上記のうち 翌年度繰越額)	(499,800,000 円)		特定財源

給食実施状況

区分	学校・園数	給食数/日(食)	給食実施日数(日)	年間調理食数(食)
小学校	21 校	11,738	189	2,141,365
中学校	8 校	6,053	189	1,047,129
認定こども園	9 園	970	232	185,051
保育園	18 園	3,413	232	754,106
サルビア学園	1 園	82	227	18,317
調理場	—	240	—	47,256
計	57 施設	22,496	—	4,193,224

注) 給食数/日は、令和5年4月1日時点の基本食数(教職員などを含む食数)

○事業名 給食共同調理場運営事業 事業決算額 2,008,987,940 円

給食共同調理場の管理運営を公益財団法人安城市学校給食協会に委託するとともに、子育て世帯の負担軽減を図るため、第3子以降学校給食費無料化事業を実施した。

9月からは市内小中学校へ通う児童生徒の給食費を無償化するとともに、アレルギーなどを理由に欠食する児童生徒、市外小中学校へ通う児童生徒の保護者へ補助金を支給した。また、北部調理場管内の小中学校に、食物アレルギー対応食(「卵」「乳」除去食)を提供した。

学校給食協会委託料(給食用物資購入、調理場管理) 1,327,843,805 円

学校給食協会運営費補助金(食育推進事業、調理業務) 587,643,788 円

第3子以降学校給食費補助金 21,365,833 円

区分	小学校	中学校	市外小中学校	計
交付者数	1,103 人	166 人	2 人	1,271 人
補助金額	18,281,718 円	3,058,485 円	25,630 円	21,365,833 円

学校給食費補助金 12,433,012 円

区分	小学校	中学校	市外小中学校	計
交付者数	150 人	127 人	178 人	455 人
補助金額	3,707,445 円	3,854,390 円	4,871,177 円	12,433,012 円

食物アレルギー対応食提供実績

区分	小学校	中学校	計
「卵」対応食数	393 食	103 食	496 食
「乳」対応食数	202 食	3 食	205 食

○事業名 給食共同調理場施設管理事業 事業決算額 239,774,522 円

給食共同調理場の計画的修繕及び施設維持管理を行った。

電気料 72,662,068 円

修繕料(中部調理場ボイラー更新修繕など45件) 66,143,330 円

委託料(旧北部調理場物品収集運搬及び処分業務など4件) 1,156,540 円

備品購入費(南部調理場食器洗浄機など27件) 97,086,220 円

○事業名 給食総務事務 事業決算額 124,421,234 円

給食事業全般にかかる給食総務事務を行った。

学校給食協会運営費補助金(管理費) 86,071,156 円

款	60	公債費		
項	5	公債費		
目	5	元金		主管課 総務部財政課
決算額		3,000,356,485 円		使用料 38,203,731 円
予算現額		3,000,357,000 円	特定財源	
不用額		515 円		

○事業名 公債費元金償還事務 事業決算額 3,000,356,485 円

令和4年度をもって償還を完了した市債の元金償還分が減少したことなどにより、前年度に比べ127,970千円余の減少となった。

借入先別償還元金

借入先	金額(円)
財務省	171,309,560
総務省	304,260,051
公営企業金融公庫・地方公共団体金融機構	3,980,141
銀行等	2,520,806,733
合計	3,000,356,485

款	60	公債費		
項	5	公債費		
目	10	利子		主管課 総務部財政課
決算額		47,413,888 円		使用料 3,628,971 円
予算現額		50,414,000 円	特定財源	
不用額		3,000,112 円		

○事業名 公債費利子償還事務 事業決算額 47,413,888 円

令和4年度をもって償還を完了した市債の利子償還分が減少したことなどにより、前年度に比べ6,372千円余の減少となった。

借入先別償還利子

借入先	金額(円)
財務省	5,059,944
総務省	11,326,369
公営企業金融公庫・地方公共団体金融機構	52,293
銀行等	30,975,282
合計	47,413,888

特 別 会 計

会計	国民健康保険事業特別会計		
主管課	福祉部国保年金課	財源内訳	国民健康保険税 3,374,890,502 円 国庫支出金 393,000 円 県支出金 9,539,637,444 円 繰入金 1,118,693,934 円 諸収入等 23,851,932 円 繰越金 1,203,640,396 円
歳入総額	15,261,107,208 円		
歳出総額	14,408,363,523 円		
差引額	852,743,685 円		

国民健康保険事業は、原則として被用者保険等の適用者以外のすべての人を被保険者とし、その疾病や負傷、出産、死亡に関して必要な給付等を行った。

なお、平成30年度からは県が財政運営の責任主体を担い、制度の安定化を図っている。

国保加入状況(年間平均数)

世帯数	19,497 世帯
被保険者数	30,546 人

国民健康保険税の状況(現年分)

収納率	96.47 %
1人当たり調定額(医療分)	67,642 円
1人当たり調定額(後期分)	32,856 円
1人当たり調定額(介護分)	34,135 円

給付の状況

保険給付費	9,318,231,708 円
総医療費	11,055,825,100 円
給付件数	510,389 件
1人当たり給付件数	16.7 件
1人当たり療養諸費	267,202 円

○事業名 一般被保険者療養給付費支給事務 事業決算額 8,100,199,155 円

一般被保険者が治療を受けたときの自己負担額を除いた保険者負担分の給付を行った。

○事業名 一般被保険者高額療養費支給事務 事業決算額 1,079,316,315 円

一般被保険者の自己負担限度額を超えた負担分について、高額療養費を支給した。

○事業名 出産育児一時金支給事務 事業決算額 38,090,942 円

被保険者が出産したとき、産科医療補償制度加入分娩機関での出産の場合50万円、その他の場合は48.8万円を支給した。

○事業名 葬祭費支給事務 事業決算額 9,250,000 円

被保険者が死亡したときに葬祭を行った人に5万円を支給した。

○事業名 国民健康保険事業費納付金事務 事業決算額 4,775,332,716 円

国民健康保険事業費納付金を県に支払った。

○事業名 特定健康診査等事業 事業決算額 115,542,411 円

40歳以上の被保険者に対して、生活習慣病予防のための特定健康診査及び特定保健指導を実施した。

○事業名 健康増進事業 事業決算額 16,338,386 円

ジェネリック医薬品に係る希望ケースの配布及び利用差額通知の送付、健康増進などに関する広報折込チラシの配布、ヤング健診(20歳以上40歳未満)の実施、医療費通知の送付、スマホde ドックなどを行った。

会計	土地取得特別会計	
主管課	総務部財政課	財産収入 繰越金 財源内訳
歳入総額	1,374,536 円	
歳出総額	700,000 円	
差引額	674,536 円	

○事業名 土地開発基金繰出事務 事業決算額 700,000 円

土地開発基金において先行取得した用地を一般会計で取得し、その際の運用収入などを土地取得特別会計に収入した上で、土地開発基金に繰出した。

令和5年度については、運用収入がなかった(一般会計による用地の取得を行わなかった)ため、土地開発基金において発生した利子分のみを土地取得特別会計に収入し、同基金に繰出した。

土地開発基金

令和5年度末積立残高 623,730,000 円

(参考)土地取得特別会計令和4年度実績

歳入 965,310 円

歳出 417,000 円

会計	有料駐車場事業特別会計		
主管課	建設部維持管理課	財源内訳	使用料 226,725,159 円
歳入総額	489,279,682 円		財産収入 1,080,000 円
歳出総額	384,057,628 円		諸収入 5,873,791 円
差引額	105,222,054 円		繰越金 255,600,732 円

○事業名 自動車・自転車有料駐車場事業 事業決算額 138,375,968 円

指定管理者 株式会社日本メカトロニクス
 指定管理期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日
 指定管理料(5年総額) 367,641,582 円
 指定管理料(令和5年度分) 75,124,907 円

自動車駐車場利用状況

駐車場名	収容台数(台)	駐車台数(台)	
		年間	1日平均
御幸本町駐車場	72	30,337	83
安城駅東駐車場	76	22,048	60
安城駅西駐車場(西棟)	222	52,561	144
安城駅西駐車場(東棟)	391	108,870	297
安城駅西駐車場(屋外)	48	36,718	100
安城駅前第1駐車場	9	52,168	143
安城駅前第2駐車場	9	13,186	36
安城駅北口広場駐車場	4	9,009	25
三河安城駅南駐車場	15	50,703	139
三河安城駅北駐車場	10	11,746	32
新安城駅北第1駐車場	26	24,471	67
新安城駅北第2駐車場	12	3,080	8
新安城駅南駐車場	280	115,440	315
北明治駐車場	57	13,978	38
計	1,231	544,315	1,487

自転車駐車場利用状況

駐車場名	収容台数(台)	駐車台数(台)	
		年間	1日平均
安城駅自転車駐車場	1,770	444,288	1,214
安城駅北口自転車駐車場	658	253,392	692
計	2,428	697,680	1,906

工事請負費

安城駅西駐車場西棟保全改修工事 44,770,000 円

○事業名 有料駐車場施設整備基金積立事務 事業決算額 241,180,000 円

令和5年度末積立残高 482,856,000 円

会計	安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計		
主管課	都市整備部区画整理課	事業収入 手数料 繰入金 繰越金 諸収入	213,740,738 円 115,970 円 386,050,000 円 190,098,375 円 2,404 円
歳入総額	790,007,487 円	財源内訳	
歳出総額	592,881,794 円		
差引額	197,125,693 円		

○事業名 桜井換地事業 事業決算額 403,631,059 円

事業施行期間 平成11年度～令和6年度
施工面積 93.80ha

事業進捗状況

項目	事業計画	令和5年度 実績	令和5年度末	
			累計	進捗率
仮換地指定面積	60.19 ha	– ha	60.19 ha	100.0 %
建物移転戸数	462 戸	– 戸	462 戸	100.0 %
道路築造延長	24,341 m	– m	24,341 m	100.0 %
仮換地使用収益開始面積	60.19 ha	– ha	60.19 ha	100.0 %
保留地処分面積	57,805 m ²	992 m ²	57,535 m ²	99.5 %

物件移転を進めるとともに、換地処分に向けた事業計画・実施計画変更業務、清算業務、換地計画業務などを行った。

事業内容	事業費(円)
物件移転等補償	29,242,800
事業計画・実施計画変更業務委託	8,855,000
清算業務委託	26,613,400
換地計画業務委託	75,762,500
換地処分通知作成業務委託	31,453,400
点検測量等業務委託	6,563,700
土地区画整理事業基金償還金	123,660,000

○事業名 桜井施設整備事業 事業決算額 126,918,250 円

調整池の整備、都市計画道路の舗装補修工事などを行った。

事業内容	事業費(円)
調整池整備工事	26,933,500
舗装補修工事	42,009,000
管理台帳図書作成業務委託	8,911,100
西町排水区内水対策検討業務委託	5,200,000
植栽管理業務委託	10,514,900

会計	介護保険事業特別会計	
主管課	福祉部高齢福祉課	
歳入総額	11,459,965,466 円	財源内訳
歳出総額	11,120,529,448 円	
差引額	339,436,018 円	
		保険料 2,733,651,215 円 手数料 83,483 円 国庫支出金 2,173,607,191 円 支払基金交付金 2,710,714,224 円 県支出金 1,443,514,057 円 財産収入 4,234,000 円 繰入金 1,779,598,089 円 諸収入 19,007,007 円 繰越金 595,556,200 円

介護保険事業は、保険者を安城市とし、65歳以上の第1号被保険者及び特定疾患有該当する40歳から64歳までの第2号被保険者のうち要介護、要支援認定を受けた人を対象に、介護保険給付を行った。

また、要介護状態などになることを予防するとともに、一人ひとりが住み慣れた地域でいつまでも生活できるよう支援することを目的とした地域支援事業の中で、要支援1、2などの軽度者に対し、介護予防や生活支援のサービスを提供する介護予防・日常生活支援総合事業を行った。

被保険者数(令和6年3月31日現在)

第1号被保険者(65歳以上)	41,326 人
第2号被保険者(40歳以上65歳未満)	66,020 人

第1号被保険者の保険料(令和5年度まで)

区分	月額(円)	年額(円)	保険料率
第1段階	2,116(1,058)	25,392(12,696)	0.40(0.20)
第2段階	3,174(1,852)	38,088(22,218)	0.60(0.35)
第3段階	3,439(3,174)	41,262(38,088)	0.65(0.60)
第4段階	4,232	50,784	0.80
第5段階	5,290	63,480	1.00
第6段階	6,084	73,002	1.15
第7段階	6,877	82,524	1.30
第8段階	7,935	95,220	1.50
第9段階	8,993	107,916	1.70
第10段階	10,051	120,612	1.90
第11段階	11,109	133,308	2.10
第12段階	12,167	146,004	2.30
第13段階	12,696	152,352	2.40
第14段階	13,225	158,700	2.50

認定申請状況	申請件数		認定審査会開催数
	新規	3,482	
計(件)	5,260		225回

要介護・要支援認定者数(令和6年3月31日現在)

	第1号 被保険者(人)	第2号 被保険者(人)	計 (人)
要支援1	1,165	25	1,190
要支援2	934	34	968
要介護1	1,178	18	1,196
要介護2	860	29	889
要介護3	585	15	600
要介護4	760	20	780
要介護5	503	24	527
計(人)	5,985	165	6,150

※第1～第3段階のカッコ内の数値は、低所得者保険料軽減適用後の数値

保険料収納状況

区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率(%)
現年度分特別徴収保険料	2,522,063,484	2,522,063,484	100
現年度分普通徴収保険料	206,430,162	200,748,342	97.2
滞納繰越分普通徴収保険料	12,651,222	6,497,553	51.4
計	2,741,144,868	2,729,309,379	99.6

※収入済額は実収入額から還付未済額を控除した金額を計上

保険給付状況

区分	金額(円)
介護サービス等諸費	8,937,951,671
介護予防サービス等諸費	372,801,030
その他諸費	5,895,862
高額介護サービス等費	201,408,261
高額医療合算介護サービス等費	32,855,321
特定入所者介護サービス等費	117,991,276
計	9,668,903,421

地域支援事業状況

区分	金額(円)
介護予防・生活支援サービス事業費	311,423,781
一般介護予防事業費	49,366,204
包括的支援事業費・任意事業費	372,885,639
その他諸費	606,294
計	734,281,918

介護給付費準備基金積立金 令和5年度末積立残高 1,227,700,000 円

会計	後期高齢者医療特別会計		
主管課	福祉部国保年金課	保険料 繰入金 諸収入 繰越金	2,297,878,500 円 321,525,045 円 3,640,000 円 9,375,910 円
歳入総額	2,632,419,455 円	財源内訳	
歳出総額	2,613,643,525 円		
差引額	18,775,930 円		

安城市と愛知県後期高齢者医療広域連合の役割分担

安城市	保険料の徴収、被保険者証などの引渡し 各種申請届出の受付、制度に関する広報及び窓口相談
愛知県後期高齢者医療広域連合	保険料の決定、医療の給付、被保険者証の発行

保険料率と金額(令和4、5年度)

均等割額(円)	所得割率(%)	限度額(円)
49,398	9.57	660,000

被保険者数(月平均) 22,595 人

保険料収納状況(現年度分)

区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率(%)
特別徴収保険料	1,329,924,700	1,329,924,700	100.0
普通徴収保険料	964,934,300	962,426,100	99.7
計	2,294,859,000	2,292,350,800	99.9

※収入済額は、実収入額から還付未済額を控除した金額を計上

○事業名 後期高齢者医療保険料徴収事務 事業決算額 9,417,752 円

保険料徴収事務費

区分	金額(円)
電算事務費負担金	5,313,000
収納コールセンター委託料	850,000
郵送費用	2,532,974
口座振替手数料など	721,778

収納コールセンター： 民間業者に委託し、電話、文書等により納付勧奨を行った。

	件数(件)	金額(円)
催告	270	6,565,100
収納	118	2,796,700

○事業名 後期高齢者医療広域連合納付金事務 事業決算額 2,600,741,373 円

愛知県後期高齢者医療広域連合への保険料等負担金

区分	金額(円)
保険料 (内訳)	2,288,474,980
現年度分特別徴収保険料	1,332,623,000
現年度分普通徴収保険料	945,084,800
滞納繰越分普通徴収保険料	1,203,770
過年度保険料(清算分)	9,563,410
保険基盤安定負担金	312,107,293
延滞金	159,100

○事業名 後期高齢者医療保険料還付事務 事業決算額 3,484,400 円

過誤納付された過年度保険料を還付した。

企 業 会 計

令和5年度安城市水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

本市の水道事業は、毎日の生活に欠くことのできない基盤事業として、昭和34年に中部浄水場（現在の中部配水場）から給水を開始して以来、安全で良質な水を供給し、市民の健康に寄与するため、諸施設の建設及び維持管理に努めてきました。

令和5年度においても、水の安定供給を図るため、「安城市新水道ビジョン」に基づき、計画的な施設及び管路の耐震化や更新を推進するとともに、効率的な事業運営に取り組みました。

ア 業務状況

本年度末の給水人口は187,908人で前年度と比較し0.34%減少しました。また、給水人口を総人口188,010人で除した普及率は99.95%でした。

配水量は19,756,832m³となり前年度と比較し1.13%減少しました。また、料金収入に影響を及ぼす有収水量は19,338,886m³で、前年度と比較して0.99%減少しました。

イ 収益的収支状況（金額は消費税及び地方消費税抜き）

本年度における事業収益は3,122,310千円で前年度と比較して1.29%（40,852千円）減少しました。これは、工事負担金としての他会計繰入金が減少したことが主な要因です。

事業費用は、2,796,333千円で前年度と比較して1.31%（37,244千円）減少しました。これは、動力費や工事請負費等が減少したことによるものです。

このことにより、純利益は前年度と比較して3,608千円減少し325,976千円となりました。

ウ 資本的収支状況（金額は消費税及び地方消費税込み）

本年度における資本的収入は485,954千円、資本的支出は1,527,585千円で、差引き1,041,631千円の資金不足が生じたため、損益勘定留保資金等で補填しました。

主な事業として、重要給水施設への重要管路の耐震化工事や、老朽管の布設替工事、土地区画整理事業や下水道事業などと同調して配水管の布設工事を行いました。

北部浄水場においては、配水ポンプ更新工事を行いました。

エ まとめ

コロナ禍以降、給水人口は減少傾向にあり、本年度は前年度に比べ有収水量が減少しています。給水収益の大幅な増加が見込めない中、経年劣化による水道施設の更新需要は増加傾向にあり、審議会の答申を経て改定した経営戦略を推進して経営基盤の強化を図る必要があります。

また、元日に発生した令和6年能登半島地震により、上水道の重要性を改めて認識することとなりました。災害時においても被害を最小限に抑え早期の供給ができるよう管路の耐震化や施設の更新等を計画的に進め、地域社会に信頼される安全安心な水道事業を目指してまいります。

(2) 経営指標に関する事項

令和5年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、0.01 ポイント増の 111.69% となり、健全経営の水準とされる 100% を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比 23.72 ポイント増の 106.99% と大きく増加しました。前年度は水道料金基本料金免除を 9か月実施しましたが、今年度は 1か月のみの実施となり、給水収益が増加したためです。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比 0.77 ポイント増の 45.66%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比 1.26 ポイント増の 14.28% と施設の老朽化が進んでいるのに対して、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は 0.07 ポイント増の 1.10% となりました。

<経営指標の推移>

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支比率 ^{※1}	116.91%	116.60%	115.18%	111.68%	111.69%
料金回収率 ^{※2}	112.60%	99.73%	112.11%	83.27%	106.99%
有形固定資産減価償却率 ^{※3}	43.99%	44.30%	44.76%	44.89%	45.66%
管路経年化率 ^{※4}	11.55%	12.41%	12.56%	13.02%	14.28%
管路更新率 ^{※5}	0.95%	1.29%	0.75%	1.03%	1.10%

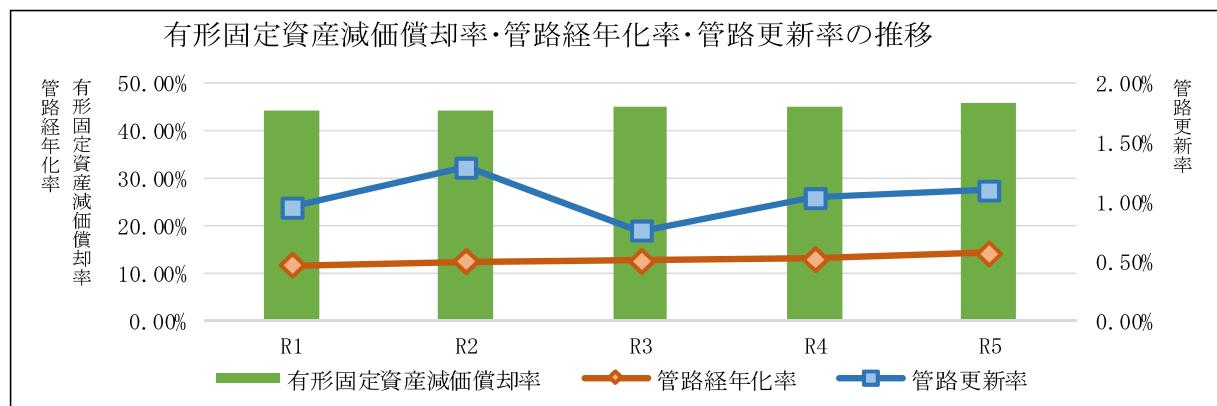
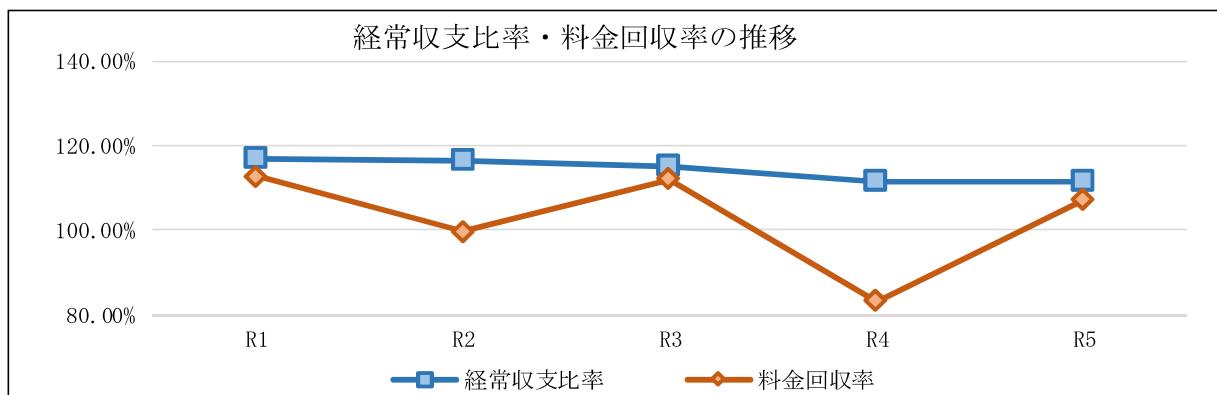
※1 経常収益 ÷ 経常費用

※4 法定耐用年数を経過した管路延長 ÷ 管路延長

※2 給水収益 ÷ (費用合計 - 長期前受金戻入)

※5 当該年度に更新した管路延長 ÷ 管路延長

※3 有形固定資産減価償却累計額 ÷ 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価



(3) 業務状況に関する事項

△印は減

区分		令和5年度	令和4年度	増減
給水人口	(人)	187,908	188,541	△ 633
配水量	総量 (m ³)	19,756,832	19,982,128	△ 225,296
	1日最大 (m ³)	58,021	60,828	△ 2,807
	1日平均 (m ³)	53,980	54,746	△ 766
有収水量	(m ³)	19,338,886	19,531,956	△ 193,070
有収率	(%)	97.88	97.75	0.13
県水受水量	(m ³)	13,934,845	14,418,900	△ 484,055

(4) 議会議決等の事項

議案等番号	件名	提出年月日	議決等年月日
報告第6号	予算の繰越しについて	R5.6.8	—
認定第8号	令和4年度安城市水道事業会計決算について	R5.9.1	R5.9.26
第63号議案	令和4年度安城市水道事業剰余金の処分について	R5.9.1	R5.9.26
第8号議案	安城市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	R6.2.29	R6.3.22
第9号議案	デジタル納付に対応するための関係条例の整備に関する条例の制定について	R6.2.29	R6.3.22
第21号議案	安城市水道事業の設置等に関する条例及び安城市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	R6.2.29	R6.3.22
第22号議案	安城市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	R6.2.29	R6.3.22
第29号議案	令和5年度安城市水道事業会計補正予算(第1号)について	R6.2.29	R6.3.12
第38号議案	令和6年度安城市水道事業会計予算について	R6.2.29	R6.3.22

(5) 行政官庁認可事項

該当事項なし

(6) 職員に関する事項

職員数概況

△印は減

職員内訳	令和5年度	令和4年度	増減
事務職員(人)	11	14	△ 3
技術職員(人)	20	20	0
再任用職員(人)	2	3	△ 1
計	33	37	△ 4

(7) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2 工事

(1) 建設改良工事の概況 (消費税及び地方消費税込み 5,000千円以上)

※ 工事費の()内は、当年度支払額 (前年度からの繰越分については完了払金、翌年度への繰越分については前払金等)

ア 地震防災施設緊急整備工事

工事名	工事概要	工事費	備考
重要管路整備工事その1 (週休2日)	P E P ϕ 75 mm 135.3 m D I P-G X ϕ 150 mm 4.4 m " ϕ 200 mm 0.8 m D I P-N S ϕ 500 mm 482.8 m	151,770,300	
重要管路整備関連配水管布設替工事 (住吉町地内ほか)	P E P ϕ 50 mm 53.5 m " ϕ 75 mm 154.1 m " ϕ 100 mm 155.7 m " ϕ 150 mm 33.5 m D I P-G X ϕ 200 mm 23.4 m 消火栓 1 基	39,820,000	

イ 水量不足地域配水管布設工事

工事名	工事概要	工事費	備考
水量不足地域配水管布設替工事 (横山町地内)	P E P ϕ 75 mm 153.1 m	9,499,600	

ウ 下水道事業関連配水管布設替工事

工事名	工事概要	工事費	備考
下水道事業関連 (赤松工区その1) 配水管布設工事	P E P ϕ 50 mm 168.8 m " ϕ 75 mm 531.8 m " ϕ 100 mm 92.1 m " ϕ 150 mm 370.1 m 消火栓 4 基	77,084,700	
下水道事業関連 (赤松工区その2) 配水管布設工事	P E P ϕ 50 mm 348.8 m " ϕ 75 mm 35.1 m " ϕ 100 mm 46.9 m " ϕ 150 mm 287.1 m 消火栓 3 基	63,083,900	
下水道事業関連 (赤松工区その3) 配水管布設工事	P E P ϕ 50 mm 156.3 m " ϕ 75 mm 311.8 m " ϕ 100 mm 8.3 m " ϕ 150 mm 405.8 m 消火栓 5 基	77,141,900	
下水道事業関連 (福釜南工区その1) 配水管布設工事	P E P ϕ 50 mm 218.9 m " ϕ 75 mm 355.1 m " ϕ 100 mm 3.8 m " ϕ 150 mm 308.1 m 消火栓 1 基	45,449,800	

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
下水道事業関連（福釜南工区その2）配水管布設工事	P P φ 50 mm 59.6 m P E P φ 50 mm 188.2 m 〃 φ 75 mm 391.9 m 〃 φ 150 mm 9.4 m 消火栓 5 基	47,881,900	

エ 他事業関連配水管布設替工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
土木事業関連（小川町地内）配水管布設工事	P E P φ 50 mm 222.6 m 〃 φ 100 mm 283.2 m	25,477,100 (15,863,100)	前年度からの繰越分
土地改良事業関連（高棚町地内）配水管布設替工事	P E P φ 50 mm 34.1 m S G P φ 50 mm 4.9 m	6,161,100 (6,161,100)	前年度からの繰越分
土木事業関連（箕輪町地内）配水管布設工事	P E P φ 50 mm 39.6 m 〃 φ 75 mm 182.8 m 〃 φ 100 mm 3.0 m 〃 φ 150 mm 4.0 m V P φ 100 mm 26.5 m	14,561,800 (14,561,800)	前年度からの繰越分
土木事業関連（今本町地内）配水管布設工事	P E P φ 75 mm 144.8 m	13,777,500	
土木事業関連（小川町地内）配水管布設工事	P E P φ 50 mm 90.0 m	5,915,800	
南明治区画整理事業関連（小堤町地内）配水管布設替工事	P E P φ 75 mm 210.3 m 〃 φ 100 mm 8.7 m	16,168,900	
土木事業関連（東端町地内）配水管布設工事	P E P φ 75 mm 5.4 m 〃 φ 100 mm 280.9 m 消火栓 2 基	25,564,000	
愛知県土木事業関連（新田町地内）配水管布設工事	P E P φ 75 mm 3.0 m 〃 φ 100 mm 224.6 m	9,218,000	
愛知県土木事業関連（高棚町地内）配水管布設工事	P E P φ 50 mm 4.0 m 〃 φ 75 mm 4.4 m 〃 φ 100 mm 128.2 m 〃 φ 150 mm 39.8 m 消火栓 1 基	12,558,700	
土木事業関連（新田町地内）配水管布設工事	P E P φ 75 mm 92.1 m 〃 φ 100 mm 305.2 m 消火栓 3 基	28,490,000	翌年度への繰越分
土木事業関連（今本町地内その2）配水管布設工事	P E P φ 50 mm 5.8 m 〃 φ 75 mm 43.9 m 消火栓 1 基	5,665,000	翌年度への繰越分
土木事業関連（池浦町地内ほか）配水管布設工事	P E P φ 100 mm 7.0 m 〃 φ 150 mm 42.0 m 消火栓 1 基	12,859,000	翌年度への繰越分

才 老朽管布設替工事

工 事 名	工 事 概 要			工 事 費	備 考
老朽管布設替工事（小川町地内）	P E P " 消火栓	φ 50 mm φ 100 mm	554.9 m 116.3 m 1 基	41,718,600 (25,718,600)	前年度からの繰越分
老朽管布設替工事（横山町地内）	P E P S U S	φ 50 mm	124.1 m 3.1 m	10,307,000 (10,307,000)	前年度からの繰越分
老朽管布設替工事（池浦町地内）	P E P " 消火栓	φ 50 mm φ 75 mm φ 150 mm	179.0 m 440.6 m 61.5 m 5 基	41,125,700 (41,125,700)	前年度からの繰越分
老朽管布設替工事（住吉町地内）	P E P " S G P	φ 75 mm φ 150 mm	2.0 m 9.6 m 8.9 m	6,733,100 (6,733,100)	前年度からの繰越分
老朽管布設替工事（堀内町地内）（週休2日）	D I P-G X P E P " 消火栓	φ 150 mm φ 50 mm φ 75 mm φ 100 mm φ 150 mm	7.5 m 151.4 m 269.9 m 1.7 m 58.0 m 1 基	53,884,600	
老朽管布設替工事（藤井町地内）	P E P " 消火栓	φ 50 mm φ 75 mm φ 100 mm	189.7 m 14.3 m 254.8 m 1 基	30,699,900	
老朽管布設替工事（小川町地内）	P E P " 消火栓	φ 50 mm φ 75 mm φ 100 mm	244.9 m 393.8 m 35.0 m 2 基	49,932,300	
老朽管布設替工事（横山町地内ほか）（週休2日）	D I P-G X P E P " 消火栓	φ 150 mm φ 50 mm φ 75 mm φ 100 mm φ 150 mm	14.7 m 9.9 m 156.1 m 162.4 m 287.8 m 3 基	72,149,000	
老朽管布設替工事（美園町地内ほか）（週休2日）	P E P " S U S 消火栓	φ 50 mm φ 75 mm φ 100 mm φ 150 mm φ 150 mm	21.9 m 52.2 m 176.3 m 111.2 m 21.4 m 1 基	63,570,100	
老朽管布設替工事（古井町地内）	P E P " S U S 消火栓	φ 50 mm φ 75 mm φ 75 mm	66.2 m 168.2 m 8.2 m 1 基	34,840,300	

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
老朽管布設替工事（東端町地内ほか）	P E P ϕ 50 mm 235.2 m " ϕ 75 mm 497.4 m " ϕ 100 mm 21.0 m 消火栓 2 基	70,950,000 (28,380,000)	翌年度への繰越分

カ 南明治土地区画整理配水管布設工事

工 事 名	工 事 概 要	備 考
安城南明治第一土地区画整理配水管布設(4-3)工事	P E P ϕ 50 mm 11.4 m " ϕ 75 mm 39.0 m 消火栓 1 基	円 5,308,600 (5,308,600)

キ 取水浄水設備増補改良工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
北部浄水場 5号配水ポンプ更新工事	北部浄水場配水ポンプ設備更新	116,600,000 (69,960,000)	前年度からの繰越分
配水水質測定装置更新工事	配水水質測定装置更新	6,765,000 (6,765,000)	前年度からの繰越分
南部浄水場浄水設備更新工事	薬品注入機、ろ過機逆洗弁更新	15,224,000 (15,224,000)	前年度からの繰越分
北部浄水場 6号配水ポンプ更新工事	北部浄水場配水ポンプ設備更新	108,900,000	翌年度への繰越分

(2) 保存工事の概況

ア 量水器取替

口径別	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	合計
	件	件	件	件	件	件	件	件
	3,326	5,068	268	129	29	15	3	8,838

イ 給水装置工事

口径 種類	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	合計	備考
	件	件	件	件	件	件	件	件	
新設	156	441	16	16	5	0	0	634	
改 造	95	276	23	14	2	0	0	410	増設、口径変更 その他
廃 止	113	5	4	1	0	0	0	123	

ウ 配水施設漏水等修理工事

公道取出 部分漏水		本管部分 漏水		弁類等 漏 水	メータ 一漏水	路面 復旧 修理	移設等 工 事	調査 ・ 立会	合計
自然	工事	自然	工事						
件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
31	11	24	4	1	80	148	196	430	925

3 業務

(1) 業務量

ア 給水人口・給水戸数

△印は減

年度 区分	令和5年度	令和4年度	対前年度比較	
			増減	比率
給水人口	187,908人	188,541人	△633人	99.66%
給水戸数	79,116戸	78,314戸	802戸	101.02%

イ 量水器口径別設置数

	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	合計
	個	個	個	個	個	個	個	個
一般用	30,690	36,506	1,165	329	109	56	6	68,861
共用栓※	7	201	232	131	17	5	0	593

※給水条例第25条第3項及び第5項の規定に基づく料金の算定方法が適用される契約

ウ 配水量

△印は減

年度 月別	配水量			1日最大配水量	1日平均配水量
	令和5年度	令和4年度	増減		
4	1,593,969	1,639,336	△45,367	55,184	53,132
5	1,636,931	1,672,507	△35,576	55,693	52,804
6	1,628,504	1,690,742	△62,238	57,414	54,283
7	1,734,663	1,734,991	△328	58,021	55,957
8	1,670,699	1,708,076	△37,377	57,337	53,894
9	1,619,384	1,650,371	△30,987	56,312	53,979
10	1,673,790	1,674,479	△689	56,468	53,993
11	1,620,266	1,610,162	10,104	56,174	54,009
12	1,700,371	1,681,877	18,494	56,236	54,851
1	1,657,655	1,652,545	5,110	56,662	53,473
2	1,561,316	1,559,360	1,956	55,783	53,838
3	1,659,284	1,707,682	△48,398	55,783	53,525
計	19,756,832	19,982,128	△225,296	-	53,980
1か月平均	1,646,403	1,665,177	△18,774	-	-

エ 県水受水量

△印は減

年度 月別	受水量		対前年度比較	
	令和5年度	令和4年度	増減	比率
4	1,118,180	1,306,210	△188,030	85.60
5	1,070,950	1,097,520	△26,570	97.58
6	1,146,320	1,205,490	△59,170	95.09
7	1,155,440	1,216,090	△60,650	95.01
8	1,203,715	1,241,060	△37,345	96.99
9	1,218,420	1,226,440	△8,020	99.35
10	1,203,950	1,161,220	42,730	103.68
11	1,246,290	1,204,120	42,170	103.50
12	1,152,500	1,160,950	△8,450	99.27
1	1,143,320	1,178,840	△35,520	96.99
2	1,190,390	1,251,560	△61,170	95.11
3	1,085,370	1,169,400	△84,030	92.81
計	13,934,845	14,418,900	△484,055	96.64
1か月平均	1,161,237	1,201,575	△40,338	96.64

(2) 事業収入に関する事項（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

年 度 区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		対 前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	増 減	比 率
営 業 収 益	2,750,652,584	88.10	2,208,558,119	69.82	542,094,465	124.55
給 水 収 益	2,681,682,002	85.89	2,123,941,116	67.14	557,740,886	126.26
受 託 工 事 収 益	907,630	0.03	2,518,600	0.08	△ 1,610,970	36.04
そ の 他 営 業 収 益	68,062,952	2.18	82,098,403	2.60	△ 14,035,451	82.90
営 業 外 収 益	371,628,301	11.90	954,603,617	30.18	△ 582,975,316	38.93
受 取 利 息 及 び 配 当 金	9,243,166	0.30	6,027,715	0.19	3,215,451	153.34
補 助 金	63,433,100	2.03	658,841,371	20.83	△ 595,408,271	9.63
長 期 前 受 金 戻 入	278,849,248	8.93	272,290,004	8.61	6,559,244	102.41
壳 電 収 益	16,655,635	0.53	15,853,804	0.50	801,831	105.06
雜 収 益	3,447,152	0.11	1,590,723	0.05	1,856,429	216.70
特 別 利 益	28,665	0.00	0	0.00	28,665	-
過 年 度 損 益 修 正 益	28,665	0.00	0	0.00	28,665	-
合 計	3,122,309,550	100.00	3,163,161,736	100.00	△ 40,852,186	98.71

供 給 単 價 1 m³ 当たり 138.67円 (供給単価=給水収益÷有収水量)

(3) 事業費用に関する事項（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

年 度 区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		対 前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	増 減	比 率
営 業 費 用	2,783,398,449	99.54	2,820,303,086	99.54	△ 36,904,637	98.69
原 水 及 び 浄 水 費	1,234,711,790	44.16	1,245,789,848	43.97	△ 11,078,058	99.11
配 水 及 び 給 水 費	147,010,618	5.26	293,690,085	10.36	△ 146,679,467	50.06
受 託 給 水 工 事 費	10,044,708	0.36	9,515,903	0.34	528,805	105.56
業 務 費	132,834,572	4.75	112,484,464	3.97	20,350,108	118.09
総 係 費	71,351,939	2.55	70,863,475	2.50	488,464	100.69
減 價 償 却 費	1,058,982,197	37.87	990,215,585	34.95	68,766,612	106.94
資 産 減 耗 費	128,462,625	4.59	97,743,726	3.45	30,718,899	131.43
営 業 外 費 用	11,976,334	0.43	12,134,654	0.42	△ 158,320	98.70
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 費	10,045,967	0.36	8,633,610	0.30	1,412,357	116.36
雜 支 出	1,930,367	0.07	3,501,044	0.12	△ 1,570,677	55.14
特 別 損 失	958,675	0.03	1,139,970	0.04	△ 181,295	84.10
過 年 度 損 益 修 正 損	958,675	0.03	1,139,970	0.04	△ 181,295	84.10
合 計	2,796,333,458	100.00	2,833,577,710	100.00	△ 37,244,252	98.69

給 水 原 價 1 m³ 当たり 129.61円

(給水原価=(営業費用+営業外費用-長期前受金戻入-受託給水工事費)÷有収水量)

4 会計

(1) 重要契約の要旨（消費税及び地方消費税込み 10,000千円以上）

業務委託契約

契約年月日	契約方法	契約金額	契 約 の 内 容	契約の相手方
R2・4・15	入札	円 92,268,000	水道メーター検針業務委託（長期継続契約R2.7～R5.6） ※令和5年度予算執行額 7,689,000円	(株)フューチャーイン
R2・8・28	入札	120,582,000	施設運転管理業務委託（長期継続契約R2.10～R5.9） ※令和5年度予算執行額 18,456,570円	昭和建物管理(株)
R3・4・16	入札	23,430,000	水道開閉栓業務委託（長期継続契約R3.7～R5.6） ※令和5年度予算執行額 2,928,000円	(株)フューチャーイン
R4・12・1	プロ ポー ザル	269,868,720	窓口業務等包括業務委託（長期継続契約R4.12～R8.3） ※令和5年度予算執行額 82,877,520円	(株)フューチャーイン
R5・8・4	入札	206,751,600	施設運転管理業務委託（長期継続契約R5.10～R8.9） ※令和5年度予算執行額 34,458,600円	昭和建物管理(株)
R5・4・1	随契	18,607,380	量水器取替業務委託	安城市水道指定工事店協同組合
R5・4・24	入札	11,512,600	下水道管渠ほか実施設計業務委託 (福釜南工区)	(株)中央設計技術研究所
R5・5・29	入札	15,701,400	北部浄水場第18・19取水井導水管及び電気設備詳細設計業務委託	(株)日水コン
R5・6・26	入札	13,553,100	水道配水管ブロック内管網整備計画 策定業務委託	(株)日水コン
R5・7・3	入札	18,722,000	水道配水管布設替（老朽管）詳細設計業務委託	(株)吹上技研コンサルタント
R5・8・21	入札	13,079,000	南部浄水場配水場化検証業務委託	(株)日水コン
R5・11・13	入札	10,450,000	水道配水管ブロック注入点耐震化基本設計業務委託	(株)日水コン

(2) 企業債の概況

(単位：円)

借 入 先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
財 政 融 資 資 金	417,148,838	90,000,000	29,430,138	477,718,700
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	188,524,594	90,000,000	24,802,781	253,721,813
合 計	605,673,432	180,000,000	54,232,919	731,440,513

(3) 一時借入金の概況

該当事項なし

(4) 職員給与費の概況（消費税及び地方消費税込み）

(単位：円)

区分	科目	予算額	決算額	不 用 額	備 考
損益勘定	給 料	77,472,000	76,729,354	742,646	
	手 当 等	48,553,000	43,605,988	4,947,012	(注1)
	賞与引当金繰入額	12,625,000	12,618,201	6,799	当年度引当金取崩額 =12,977,455円
	法定福利費	24,064,000	22,470,665	1,593,335	
	退職給付費	176,000	0	176,000	
	小 計	162,890,000	155,424,208	7,465,792	
資本勘定	給 料	51,974,000	50,005,200	1,968,800	
	手 当 等	36,106,000	30,013,521	6,092,479	(注2)
	賞与引当金繰入額	8,963,000	8,961,285	1,715	当年度引当金取崩額 =9,040,051円
	法定福利費	17,561,000	16,219,146	1,341,854	
	小 計	114,604,000	105,199,152	9,404,848	
合 計		277,494,000	260,623,360	16,870,640	

(注1) 通勤手当の消費税相当額分 104,718円を含む

(注2) 通勤手当の消費税相当額分 120,988円を含む

(5) たな卸資産購入状況（消費税及び地方消費税込み）

(単位：円)

限度額	執行済額	残額	繰越額	不 用 額	備 考
60,000,000	22,595,951	37,404,049	0	37,404,049	

(6) コンビニ収納事務（消費税及び地方消費税込み）

区分	内 容	金 額
手数料	収納代行業者 SMBCファイナンスサービス(株) 1件〔66円/件(税抜き)〕 収納代行業者 (株)電算システム 65,029件〔59円/件(税抜き)〕	円 4,231,444

(7) その他会計経理に関する重要事項

ア 支出（費用構成別）の内訳（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

区 分	年 度		令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		対 前 年 度 比 較	
	決 算 額	構 成 比 率	決 算 額	構 成 比 率	増 減	比 率	円	%
人 件 費 關 連	人 紹 料	円 76,729,354	% 2.74	円 89,939,773	% 3.17	△ 13,210,419	円 85.31	%
	手 当 等	43,501,270	1.56	44,697,494	1.58	△ 1,196,224	97.32	
	法 定 福 利 費	22,470,665	0.80	25,575,566	0.90	△ 3,104,901	87.86	
	退 職 紙 付 費	0	0.00	2,556,025	0.09	△ 2,556,025	0.00	
	賞 与 引 当 金 繰 入 額	12,618,201	0.45	12,977,455	0.46	△ 359,254	97.23	
	小 計	155,319,490	5.55	175,746,313	6.20	△ 20,426,823	88.38	
支 払 利 息	10,045,967	0.36	8,633,610	0.30	1,412,357	116.36		
減 償 費	1,058,982,197	37.87	990,215,585	34.96	68,766,612	106.94		
動 力 費	96,800,510	3.46	119,512,610	4.22	△ 22,712,100	81.00		
受 水 費	966,223,970	34.55	980,432,760	34.60	△ 14,208,790	98.55		
修 繕 費	26,945,024	0.96	171,153,907	6.04	△ 144,208,883	15.74		
材 料 費	5,310,440	0.19	4,904,275	0.17	406,165	108.28		
薬 品 費	7,697,119	0.28	5,519,446	0.19	2,177,673	139.45		
路 面 復 旧 費	4,334,000	0.15	3,481,000	0.12	853,000	124.50		
そ の 他	464,674,741	16.63	373,978,204	13.20	90,696,537	124.25		
合 計	2,796,333,458	100.00	2,833,577,710	100.00	△ 37,244,252	98.69		

資本費 1 m³当たり 70.84円

(資本費=(減価償却費-長期前受金戻入+支払利息+受水費中の資本費)÷有収水量)

イ 資本的収支明細表（消費税及び地方消費税込み）

(単位:円)

款 項 目	節	金 額	備 考
資 本 的 収 入		485,954,000	
企 業 債		180,000,000	
企 業 債	建設改良費等の財源に充てるための企業債	180,000,000	
一 般 会 計 出 資 金		2,160,200	
一 般 会 計 出 資 金	一 般 会 計 出 資 金	2,160,200	区画整理事業
他 会 計 負 担 金		46,994,700	
他 会 計 負 担 金	他 会 計 負 担 金	46,994,700	
工 事 負 担 金		256,799,100	
工 事 負 担 金		256,799,100	
	工 事 分 担 金	77,990,000	水道布設費受益者負担分
	工 事 負 担 金	178,809,100	
損 益 勘 定 留 保 資 金 等		1,041,630,567	
合 計		1,527,584,567	

(単位：円)

款項目	節	金額	備考
資本的支出		1,527,584,567	
建設改良費		1,473,351,648	
水道施設拡張費		190,481,500	
配水設備費	工事請負費	190,481,500	
配水設備費		1,110,773,348	
配水設備費	給料	50,005,200	予算額 51,974,000
配水設備費	手当等	30,134,509	予算額 36,106,000
配水設備費	賞与引当金繰入額	8,961,285	予算額 8,963,000
配水設備費	法定福利費	16,219,146	予算額 17,561,000
配水設備費	被服費	260,150	
配水設備費	備消耗品費	14,080	
配水設備費	燃料費	97,042	
配水設備費	委託料	43,021,000	
配水設備費	手数料	11,700	
配水設備費	修繕費	69,685	
配水設備費	工事請負費	961,908,800	
配水設備費	保険料	63,251	
配水設備費	公課費	7,500	
取水淨水設備費		135,119,380	
取水淨水設備費	委託料	34,923,900	
取水淨水設備費	工事請負費	100,195,480	
営業設備費		36,977,420	
営業設備費	機械器具購入費	17,277,260	
営業設備費	量水器購入費	17,105,620	
営業設備費	車両購入費	2,594,540	
企業債償還金		54,232,919	
企業債償還金	建設改良のための 企業債償還金	54,232,919	
合計		1,527,584,567	

ウ 他会計繰入金等の使途について

(ア) 収益的収入について

消火栓負担金修繕分に係る修繕工事収益 13,000 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

一般会計繰入金 6,560,983 円については、工事請負費（課税仕入れ）に 2,635,050 円（特定収入）を、職員給与費に 3,925,933 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

他会計繰入金 60,993,169 円については、委託料（課税仕入れ）に 4,971,856 円（特定収入）を、工事請負費（課税仕入れ）に 2,465,980 円（特定収入）を、職員給与費に 53,555,333 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

一般会計補助金 63,433,100 円については、職員給与費のうち児童手当に 660,000 円（特定収入以外）を、減価償却費に 62,773,100 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

水道メータ一賠償金に係る雑収益 25,234 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

(イ) 資本的収入について

他会計負担金 46,994,700 円については、工事請負費（課税仕入れ）に 44,282,700 円（特定収入）を、職員給与費に 2,712,000 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

支管延長工事に係る工事負担金 450,000 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

官公庁分工事に係る工事負担金 169,819,800 円については、工事請負費（課税仕入れ）に 163,369,800 円（特定収入）を、職員給与費に 6,450,000 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

令和5年度安城市下水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

本市の下水道事業は、「公共下水道事業（特定環境保全公共下水道事業を含む。）」及び「農業集落排水事業」により、衛生的で快適な生活環境の向上及び河川等の水質保全を図るため、それぞれ平成5年度（平成10年度）及び平成11年度から供用を開始し、整備を進めてきました。

令和5年度においても、計画的に未普及地域に下水道を整備するとともに、地震災害に備えて、下水道施設の耐震性の向上に努めました。

ア 業務状況

公共下水道事業における令和5年度末の供用区域内人口を行政人口で除した普及率は、83.2%で、前年度と比較し、0.6ポイント増加しました。また、下水道接続人口は、145,569人で、前年度と比較し、1,633人増加し、接続率は、93.1%でした。

農業集落排水事業における令和5年度末の接続人口は、1,883人で、接続率は、99.2%でした。

使用料収入の対象となる家庭等からの排水量は、年間15,190,906m³で、前年度と比較し、0.13%減少しました。

イ 収益的収支状況（金額は消費税及び地方消費税抜き）

令和5年度における事業収益は、2,971,986千円で、前年度と比較して2.91%（83,958千円）増加しました。これは、一般会計補助金が増加したことなどによるものです。

また、事業費用は、2,971,432千円で、前年度と比較して2.89%（83,498千円）増加しました。これは、流域下水道維持管理費負担金が増加したことなどによるものです。

のことにより、純利益は前年度と比較して460千円増加して554千円となりました。

ウ 資本的収支状況（金額は消費税及び地方消費税込み）

令和5年度における資本的収入は1,735,129千円、資本的支出は3,070,154千円で、差引き1,335,025千円の資金不足が生じたため、損益勘定留保資金等で補填しました。

主な事業として、百石町、赤松町、福釜町及び和泉町の各一部において、下水道の整備を行いました。

エ まとめ

近年の下水道事業を取り巻く環境は厳しく、下水道施設の耐震化や老朽化に伴う更新に多額の費用が必要となる一方、将来的には、人口減少や節水意識の向上などにより使用料収入が減少することが想定されます。そのため、経営状況を分析し、下水道事業の効率化及び合理化を図るとともに、適正な使用料の設定について検討を行うことで、将来にわたって持続可能な下水道事業の経営を目指します。

(2) 経営指標に関する事項

令和5年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比2.07ポイント増の98.45%で単年度の収支が赤字であることを示す100%未満となり、使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを示す経費回収率は前年度比1.65ポイント減の63.75%となっています。これらは、一般会計補助金等の使用料以外の収入に依存していることを示しているため、接続促進による使用料収入の確保、維持管理の効率化による経費の削減、適正な使用料の設定についての検討など、経営改善に向けた取組を行ってまいります。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比2.35ポイント増の13.20%、法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を示す管渠老朽化率は、法定耐用年数（50年）を超えた管渠がないため0%となっています。いずれの指標も現在は低い水準ですが、今後、施設の法定耐用年数の経過時期が集中することが想定されるため、定期的な施設点検等を行い、老朽管の改築、更新、耐震化などを計画的に進めていく必要があります。

<経営指標の推移>

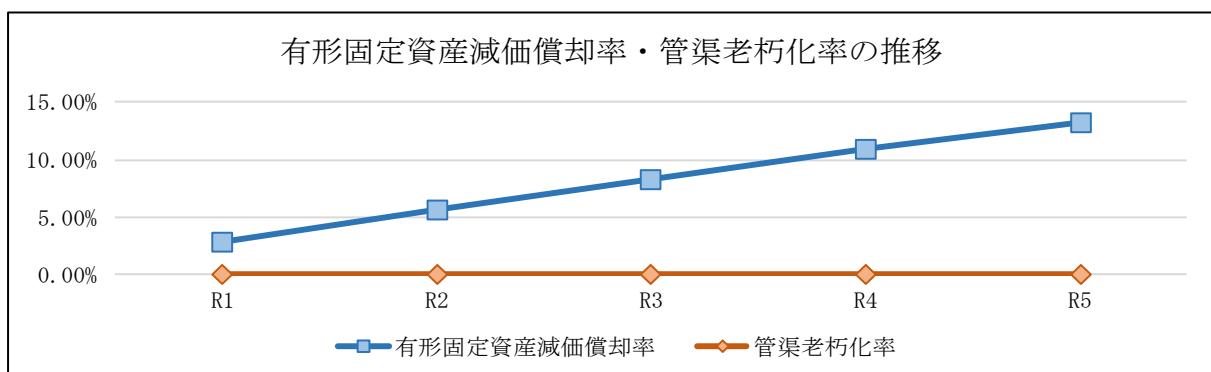
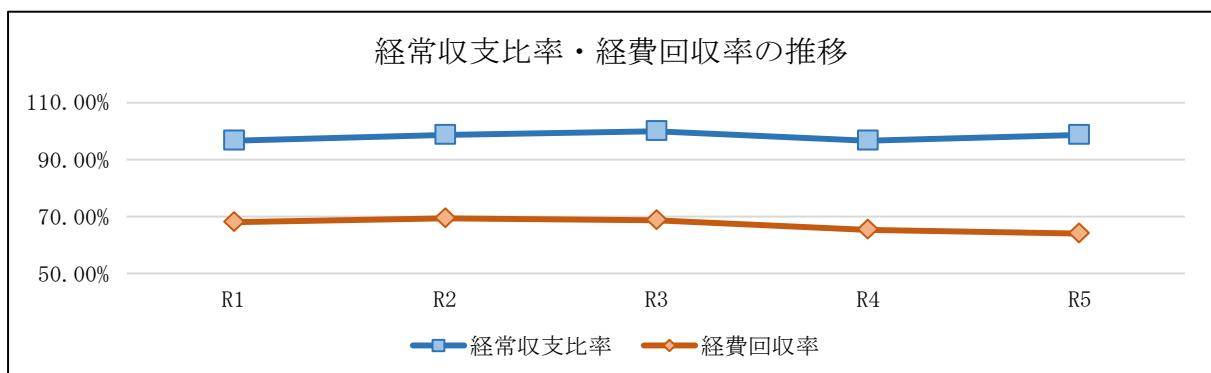
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支比率 ^{※1}	96.73%	98.56%	100.04%	96.38%	98.45%
経費回収率 ^{※2}	67.87%	69.29%	68.83%	65.40%	63.75%
有形固定資産減価償却率 ^{※3}	2.93%	5.66%	8.30%	10.85%	13.20%
管渠老朽化率 ^{※4}	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

※1 経常収益÷経常費用

※2 下水道使用料÷汚水処理費（公費負担分を除く）

※3 有形固定資産減価償却累計額÷有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価

※4 法定耐用年数を経過した管渠延長÷下水道敷設延長



(3) 業務状況に関する事項

ア 公共下水道

△印は減

区分		令和5年度	令和4年度	増減
接続人口	(人)	145,569	143,936	1,633
汚水量	総量 (m ³)	15,545,509	15,420,765	124,744
	1日最大 (m ³)	60,262	56,393	3,869
	1日平均 (m ³)	42,474	42,249	225
有収水量	(m ³)	14,987,225	15,002,738	△ 15,513
有収率	(%)	96.41	97.29	△ 0.88

イ 農業集落排水

△印は減

区分		令和5年度	令和4年度	増減
接続人口	(人)	1,883	1,875	8
汚水量	総量 (m ³)	204,577	206,547	△ 1,970
	1日最大 (m ³)	981	1,063	△ 82
	1日平均 (m ³)	559	566	△ 7
有収水量	(m ³)	203,681	207,809	△ 4,128
有収率	(%)	99.56	100.61	△ 1.05

(4) 議会議決等の事項

議案等番号	件名	提出年月日	議決等年月日
報告第7号	予算の繰越しについて	R5.6.8	—
認定第9号	令和4年度安城市下水道事業会計決算について	R5.9.1	R5.9.26
第30号議案	令和5年度安城市下水道事業会計補正予算(第1号)について	R6.2.29	R6.3.12
第39号議案	令和6年度安城市下水道事業会計予算について	R6.2.29	R6.3.22

(5) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	認可年月日
			認可番号
R5.4.5	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付申請 豊かな水とともに生きる未来へ向けた下水道整備	R5.5.31
			国公会第4903号
R5.4.5	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付申請 豊かな水とともに生きる未来へ向けた下水道整備(重点計画)	R5.5.31
			国公会第4927号

申請年月日	申 請 先	件 名	認可年月日
			認可番号
R5. 4. 5	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付申請 災害に強い安全で安心な生活基盤の確保（重点計画）	R5. 6. 1
			国官会第 5974 号
R5. 4. 5	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付申請 災害に強い安全で安心な生活基盤の確保	R5. 6. 1
			国官会第 5978 号
R5. 7. 27	愛知県知事	起債（第1次分）の同意に関する協議	R5. 8. 18
			5 市 第 992 号
R6. 1. 22	愛知県知事	矢作川・境川流域（衣浦東部処理区） 関連安城市公共下水道事業計画（変更）協議	R6. 2. 13
			5 下 水 第 531 号
R6. 1. 22	愛知県知事	都市計画事業事業計画変更認可申請 西三河都市計画下水道事業 安城公共下水道（衣浦東部処理区）	R6. 2. 13
			5 下 水 第 532 号
R6. 1. 22	愛知県知事	矢作川・境川流域（境川処理区） 関連安城市公共下水道事業計画（変更）協議	R6. 2. 13
			5 下 水 第 533 号
R6. 1. 22	愛知県知事	都市計画事業事業計画変更認可申請 西三河都市計画下水道事業 安城公共下水道（境川処理区）	R6. 2. 13
			5 下 水 第 534 号
R6. 1. 31	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付決定変更申請 災害に強い安全で安心な生活基盤の確保	R6. 3. 7
			国官会第 25156 号
R6. 1. 31	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付決定変更申請 豊かな水とともに生きる未来へ向けた下水道整備	R6. 3. 7
			国官会第 25222 号

(注)国庫補助金の申請及び企業債の協議についても記載している。

(6) 職員に関する事項

職員数概況

△印は減

職員内訳	令和 5 年度	令和 4 年度	増 減
事務職員（人）	8	9	△ 1
技術職員（人）	13	12	1
再任用職員（人）	1	0	1
計	22	21	1

(7) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況 (消費税及び地方消費税込み 5,000千円以上)

※ 工事費の()内は、当年度支払額 (前年度からの繰越分については完了払金、翌年度への繰越分については前払金等)

ア 管渠整備工事

工 事 名	工 事 概 要			工 事 費	備 考
公共下水道築造工事 (赤松工区その1) (週休2日)	開削工法 ϕ 150 mm	1,144	m	127,693,500	円
	開削工法 ϕ 200 mm	176	m		
	人孔工	30	箇所		
	取付管工	38	箇所		
公共下水道築造工事 (赤松工区その2) (週休2日)	開削工法 ϕ 150 mm	461	m	127,417,400	
	開削工法 ϕ 200 mm	68	m		
	推進工法 ϕ 250 mm	230	m		
	人孔工	17	箇所		
	取付管工	16	箇所		
公共下水道築造工事 (赤松工区その3) (週休2日)	開削工法 ϕ 75 mm	238	m	87,608,400	
	開削工法 ϕ 150 mm	1,006	m		
	人孔工	43	箇所		
	取付管工	71	箇所		
公共下水道築造工事 (赤松工区その4) (週休2日)	開削工法 ϕ 150 mm	758	m	96,075,100	
	開削工法 ϕ 200 mm	221	m		
	人孔工	30	箇所		
	取付管工	54	箇所		
公共下水道築造工事 (赤松工区その5) (週休2日)	開削工法 ϕ 100 mm	384	m	95,137,900	
	開削工法 ϕ 150 mm	1,078	m		
	人孔工	37	箇所		
	取付管工	63	箇所		
公共下水道築造工事 (福釜南工区その1) (週休2日)	開削工法 ϕ 150 mm	1,043	m	147,510,000	
	推進工法 ϕ 200 mm	43	m		
	推進工法 ϕ 300 mm	19	m		
	人孔工	30	箇所		
	取付管工	39	箇所		
公共下水道築造工事 (福釜南工区その2) (週休2日)	開削工法 ϕ 150 mm	1,298	m	138,740,800	
	人孔工	33	箇所		
	取付管工	65	箇所		
公共下水道築造工事 (福釜南工区その3) (週休2日)	開削工法 ϕ 150 mm	1,208	m	137,054,500	
	人孔工	27	箇所		
	取付管工	40	箇所		
公共下水道築造工事 (和泉中工区)	開削工法 ϕ 150 mm	76	m	8,607,500	
	人孔工	4	箇所		
	取付管工	2	箇所		

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
下水道施設耐震補強工事	内面被覆工 150.69 m マンホール管口補強工 4 箇所 マンホール浮上防止工 1 箇所	円 19,971,600	

イ 路面復旧工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
舗装補修工事 (赤松工区)	アスファルト舗装工 1,753 m ²	円 12,702,800	他事業と合併施工による契約額 21,709,600円
舗装補修工事 (箕輪福釜工区その1)	アスファルト舗装工 2,439 m ²	16,693,600	他事業と合併施工による契約額 22,127,600円
舗装補修工事 (箕輪福釜工区その2)	アスファルト舗装工 2,670 m ²	20,293,900	他事業と合併施工による契約額 30,148,800円
舗装補修工事 (箕輪福釜工区その3)	アスファルト舗装工 2,768 m ²	16,951,000	他事業と合併施工による契約額 24,852,300円
舗装補修工事 (箕輪福釜工区その4)	アスファルト舗装工 3,188 m ²	27,321,800	他事業と合併施工による契約額 32,497,300円
舗装補修工事 (福釜南工区その1)	アスファルト舗装工 2,576 m ²	33,587,400	他事業と合併施工による契約額 47,106,400円
舗装補修工事 (福釜南工区その2)	アスファルト舗装工 5,125 m ²	32,065,000	他事業と合併施工による契約額 39,318,400円
舗装補修工事 (福釜南工区ほか)	アスファルト舗装工 5,343 m ²	35,022,900	他事業と合併施工による契約額 41,451,300円
舗装補修工事 (和泉北工区その1)	アスファルト舗装工 2,701 m ²	32,025,400	他事業と合併施工による契約額 36,680,600円
舗装補修工事 (和泉北工区その2)	アスファルト舗装工 2,130 m ²	17,928,900	他事業と合併施工による契約額 20,843,900円
取付管舗装復旧工事	アスファルト舗装工 369 m ²	7,332,600	

ウ ポンプ場整備工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
広美中継ポンプ場自動除塵機更新工事	自動除塵機更新 1 式	円 69,300,000 (41,580,000)	前年度からの繰越分
公共下水道築造工事 (赤松工区その6)	マンホールポンプ 2 箇所	24,200,000	

エ 公共ます及び取付管設置工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
公共ます等設置工事	公共ます 取付管	601 箇所 244 箇所	円 143, 269, 539 単価契約

(2) 保存工事の概況

補修内容	件 数
マンホール	7
機械及び装置	16
計	23

3 業 務

(1) 業務量

ア 公共下水道事業

(ア) 人口等

△印は減

区分	年度 令和5年度	令和4年度	対前年度比較	
			増減	比率
行政区域内人口	188,010 人	188,645 人	△ 635 人	99.66 %
処理区域面積	2,536 ha	2,502 ha	34 ha	101.36 %
処理区域内人口	156,369 人	155,831 人	538 人	100.35 %
普及率	83.2 %	82.6 %	0.6 %	—
接続人口	145,569 人	143,936 人	1,633 人	101.13 %
接続率	93.1 %	92.4 %	0.7 %	—

(イ) 処理水量等(流入汚水量)

△印は減

月別	汚水 量			1日最大汚水量	1日平均汚水量
	令和5年度	令和4年度	増減		
4	1,204,714	1,219,827	△ 15,113	42,326	40,157
5	1,355,859	1,359,308	△ 3,449	44,483	43,737
6	1,293,463	1,226,470	66,993	60,262	43,115
7	1,367,405	1,444,231	△ 76,826	45,822	44,110
8	1,254,818	1,231,672	23,146	48,285	40,478
9	1,301,258	1,344,835	△ 43,577	43,125	43,375
10	1,259,939	1,242,420	17,519	44,072	40,643
11	1,308,689	1,295,389	13,300	42,298	43,623
12	1,275,250	1,264,278	10,972	42,463	41,137
1	1,352,546	1,342,209	10,337	42,109	43,631
2	1,186,888	1,122,587	64,301	42,459	40,927
3	1,384,680	1,327,539	57,141	46,894	44,667
合計	15,545,509	15,420,765	124,744	—	42,474
1か月平均	1,295,459	1,285,064	10,395	—	—

イ 農業集落排水事業

(ア) 人口等

△印は減

年度区分	令和5年度	令和4年度	対前年度比較	
			増減	比率
処理区域面積	52 ha	52 ha	0 ha	100.00 %
処理区域内人口	1,899 人	1,891 人	8 人	100.42 %
接続人口	1,883 人	1,875 人	8 人	100.43 %
接続率	99.2 %	99.2 %	0.0 %	—

(イ) 処理水量等 (流入汚水量)

△印は減

月別	汚水量			1日最大汚水量	1日平均汚水量
	令和5年度	令和4年度	増減		
4	m ³ 16,122	m ³ 16,822	m ³ △ 700	m ³ 598	m ³ 537
5	17,326	17,357	△ 31	666	559
6	18,453	17,551	902	981	615
7	18,130	19,666	△ 1,536	649	585
8	17,440	17,598	△ 158	712	563
9	17,006	17,834	△ 828	719	567
10	17,250	17,086	164	647	556
11	16,506	16,669	△ 163	637	550
12	16,865	17,096	△ 231	634	544
1	16,426	16,547	△ 121	596	530
2	15,879	15,455	424	604	548
3	17,174	16,866	308	720	554
合計	204,577	206,547	△ 1,970	—	559
1か月平均	17,048	17,212	△ 164	—	—

(2) 有収水量

ア 公共下水道事業

△印は減

月別	年度			1日平均 有収水量 m ³
	令和5年度 m ³	令和4年度 m ³	増減 m ³	
4	1,096,791	1,122,399	△ 25,608	36,560
5	1,335,257	1,355,038	△ 19,781	43,073
6	1,132,214	1,139,963	△ 7,749	37,740
7	1,362,757	1,382,810	△ 20,053	43,960
8	1,153,056	1,171,441	△ 18,385	37,195
9	1,389,394	1,369,454	19,940	46,313
10	1,124,369	1,123,151	1,218	36,270
11	1,355,007	1,350,892	4,115	45,167
12	1,138,372	1,137,776	596	36,722
1	1,444,623	1,423,273	21,350	46,601
2	1,168,758	1,175,431	△ 6,673	40,302
3	1,286,627	1,251,110	35,517	41,504
合 計	14,987,225	15,002,738	△ 15,513	40,949
1か月平均	1,248,935	1,250,228	△ 1,293	—

イ 農業集落排水事業

△印は減

月別	年度			1日平均 有収水量 m ³
	令和5年度 m ³	令和4年度 m ³	増減 m ³	
4	0	75	△ 75	0
5	33,669	34,504	△ 835	1,086
6	0	405	△ 405	0
7	34,602	34,341	261	1,116
8	29	0	29	1
9	34,532	35,718	△ 1,186	1,151
10	48	28	20	2
11	33,741	34,839	△ 1,098	1,125
12	36	28	8	1
1	35,145	36,271	△ 1,126	1,134
2	6	5	1	0
3	31,873	31,595	278	1,028
合 計	203,681	207,809	△ 4,128	557
1か月平均	16,973	17,317	△ 344	—

(3) 事業収入に関する事項（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

年 度 区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度比較	
	決算額	構成比率	決算額	構成比率	増減	比率
営業収益	円 1,543,380,237	% 51.93	円 1,540,518,064	% 53.34	円 2,862,173	% 100.19
下水道使用料	1,466,153,925	49.33	1,461,809,730	50.62	4,344,195	100.30
雨水処理負担金	77,202,000	2.60	78,680,000	2.72	△ 1,478,000	98.12
その他営業収益	24,312	0.00	28,334	0.00	△ 4,022	85.81
営業外収益	1,380,912,607	46.46	1,242,390,334	43.02	138,522,273	111.15
受取利息及び配当金	6,526	0.00	5,243	0.00	1,283	124.47
負担金	10,406,325	0.35	9,033,922	0.31	1,372,403	115.19
補助金	926,500,000	31.17	796,952,000	27.60	129,548,000	116.26
長期前受金戻入	443,947,196	14.94	436,267,529	15.11	7,679,667	101.76
雑収益	52,560	0.00	131,640	0.00	△ 79,080	39.93
特別利益	47,692,660	1.61	105,118,900	3.64	△ 57,426,240	45.37
過年度損益修正益	1,315,677	0.05	39,275	0.00	1,276,402	3,349.91
その他特別利益	46,376,983	1.56	105,079,625	3.64	△ 58,702,642	44.14
合計	2,971,985,504	100.00	2,888,027,298	100.00	83,958,206	102.91

使用料単価 1 m³当たり 96.5円 (使用料単価=下水道使用料÷有収水量)

(4) 事業費用に関する事項（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

年 度 区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度比較	
	決算額	構成比率	決算額	構成比率	増減	比率
営業費用	円 2,752,364,255	% 92.63	円 2,643,165,125	% 91.52	円 109,199,130	% 104.13
管渠費	80,051,544	2.69	90,517,197	3.13	△ 10,465,653	88.44
ポンプ場費	76,901,269	2.59	69,013,398	2.39	7,887,871	111.43
処理場費	23,018,719	0.78	19,046,457	0.66	3,972,262	120.86
業務費	52,055,755	1.75	50,515,318	1.75	1,540,437	103.05
総係費	107,952,317	3.63	109,180,043	3.78	△ 1,227,726	98.88
流域下水道維持管理費負担金	711,641,726	23.95	628,004,305	21.75	83,637,421	113.32
減価償却費	1,700,636,080	57.23	1,676,570,500	58.05	24,065,580	101.44
資産減耗費	106,845	0.01	317,907	0.01	△ 211,062	33.61
営業外費用	218,066,031	7.34	244,286,040	8.46	△ 26,220,009	89.27
支払利息及び企業債取扱諸費	217,384,219	7.32	241,475,686	8.36	△ 24,091,467	90.02
雜支出	681,812	0.02	2,810,354	0.10	△ 2,128,542	24.26
特別損失	1,001,600	0.03	482,628	0.02	518,972	207.53
過年度損益修正損	1,001,600	0.03	482,628	0.02	518,972	207.53
合計	2,971,431,886	100.00	2,887,933,793	100.00	83,498,093	102.89

汚水処理原価 1 m³当たり 151.4円 (汚水処理原価=汚水処理費÷有収水量)

4 会計

(1) 重要契約の要旨（消費税及び地方消費税込み 10,000千円以上）

業務委託契約

契約年月日	契約方法	契約金額	契 約 の 内 容	契約の相手方
R2. 9. 25	入札	円 83,167,700	下水道ポンプ場等維持管理業務委託（長期継続契約R2～R5）	（株）エヌシステム
R4. 5. 31	随意契約	17,380,000	安城市下水道ビジョン策定業務委託（債務負担行為R4～R5）	オリジナル設計（株） 愛知事務所
R5. 4. 17	入札	17,809,000	安城市公共下水道基本計画及び事業計画変更業務委託（境川・衣浦東部処理区）	（株）日水コン 名古屋支所
R5. 4. 24	入札	22,994,400	下水道管渠ほか実施設計業務委託（福釜南工区）	（株）中央設計技術研究所 三河事務所
R5. 5. 1	入札	14,839,000	安城市農業集落排水施設の公共下水道接続検討及び基本設計業務委託	（株）日水コン 名古屋支所
R5. 6. 9	入札	13,498,100	下水道総合管理システム整備業務委託	アジア航測（株） 名古屋支店
R5. 8. 25	入札	94,202,900	下水道ポンプ場等維持管理業務委託（長期継続契約R5～R8）	（株）エヌシステム
R5. 8. 25	入札	13,090,000	福釜東部浄化センター維持管理業務委託（長期継続契約R5～R8）	（株）タスク東海

(2) 企業債の概況

（単位：円）

借 入 先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
財 政 融 資 資 金	4,959,878,750	412,100,000	292,239,438	5,079,739,312
簡 易 生 命 保 険	3,528,180,384	0	510,009,022	3,018,171,362
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	5,531,266,061	412,000,000	453,719,436	5,489,546,625
共 済 組 合	4,004,000	0	1,960,000	2,044,000
合 計	14,023,329,195	824,100,000	1,257,927,896	13,589,501,299

(3) 一時借入金の概況

該当事項なし

(4) 職員給与費の概況（消費税及び地方消費税込み）

(単位：円)

区分	科目	予算額	決算額	不 用 額	備 考
損益勘定	報酬	375,000	255,000	120,000	
	給料	42,465,000	41,442,892	1,022,108	
	手当等	33,974,000	33,075,992	898,008	(注1)
	賞与引当金繰入額	8,026,000	8,020,187	5,813	
	法定福利費	15,281,000	14,278,672	1,002,328	
	小計	100,121,000	97,072,743	3,048,257	
資本勘定	報酬	1,377,000	1,376,595	405	
	給料	33,204,000	32,177,742	1,026,258	
	手当等	22,250,000	18,939,590	3,310,410	(注2)
	賞与引当金繰入額	5,778,000	5,775,644	2,356	
	法定福利費	11,628,000	10,800,197	827,803	
	小計	74,237,000	69,069,768	5,167,232	
合計		174,358,000	166,142,511	8,215,489	

(注1) 通勤手当の消費税相当額分 53,671円 [=33,075,992円-33,022,321円] を含む

(注2) 通勤手当の消費税相当額分 78,091円 [=18,939,590円-18,861,499円] を含む

(5) その他会計経理に関する重要事項

ア 支出（費用構成別）の内訳（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

区分	年 度	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		対前年度比較	
		決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	増 減	比 率
人件費関連	報酬	円 255,000	% 0.01	円 262,500	% 0.01	円 △ 7,500	% 97.14
	給料	41,442,892	1.39	43,110,786	1.49	△ 1,667,894	96.13
	手当等	33,022,321	1.11	30,451,891	1.05	2,570,430	108.44
	賞与引当金繰入額	8,020,187	0.27	7,092,049	0.25	928,138	113.09
	法定福利費	14,278,672	0.48	14,894,371	0.52	△ 615,699	95.87
	小計	97,019,072	3.26	95,811,597	3.32	1,207,475	101.26
支 払 利 息	217,384,219	7.32	241,475,686	8.36	△ 24,091,467	90.02	
減価償却費	1,700,636,080	57.23	1,676,570,500	58.05	24,065,580	101.44	
動力費	18,105,855	0.61	21,805,494	0.75	△ 3,699,639	83.03	
通信運搬費	1,194,693	0.04	1,411,672	0.05	△ 216,979	84.63	
修繕費	49,526,905	1.67	33,468,190	1.16	16,058,715	147.98	
委託料	148,342,437	4.99	160,743,555	5.57	△ 12,401,118	92.29	
流域下水道維持管理費負担金	711,641,726	23.95	628,004,305	21.75	83,637,421	113.32	
その他の	27,580,899	0.93	28,642,794	0.99	△ 1,061,895	96.29	
合計	2,971,431,886	100.00	2,887,933,793	100.00	83,498,093	102.89	

イ 資本的収支明細表（消費税及び地方消費税込み）

(単位：円)

款 項 目	節	金 額	備 考
資 本 的 収 入		1,735,128,750	
企 業 債		824,100,000	
企 業 債	建設改良費等の財源に充てるための企業債	824,100,000	公共下水道事業債 738,000,000 流域下水道事業債 86,100,000
一般会計出資金		377,000,000	
一般会計出資金	一 般 会 計 出 資 金	377,000,000	
受 益 者 負 担 金		88,520,750	
受 益 者 負 担 金	受 益 者 負 担 金	88,520,750	
国 県 支 出 金		445,508,000	
国 県 補 助 金	国 庫 補 助 金	445,508,000	社会資本整備総合交付金
損 益 勘 定 留 保 資 金 等		1,335,025,064	
合 計		3,070,153,814	

(単位：円)

款項目	節	金額	備考
資本的支出		3,070,153,814	
建設改良費		1,812,225,918	
管渠整備費		1,653,873,260	
	報酬	1,376,595	予算額 1,377,000
	給料	32,177,742	予算額 33,204,000
	手当等	18,939,590	予算額 22,250,000
	賞与引当金繰入額	5,775,644	予算額 5,778,000
	法定福利費	10,800,197	予算額 11,628,000
	旅費	5,920	
	備消耗品費	231,594	
	燃料費	187,285	
	委託料	30,954,000	
	手数料	71,700	
	修繕費	82,186	
	路面復旧費	251,925,300	
	工事請負費	1,135,930,439	
	補償金	165,335,252	
	保険料	69,816	
	公課費	10,000	
ポンプ場整備費	工事請負費	65,780,000	
流域下水道建設費負担金	負担金	86,230,058	
営業設備費		6,342,600	
	機械器具購入費	540,100	
	ソフトウェア	5,802,500	
企業債償還金		1,257,927,896	
企業債償還金	建設改良のための企業債償還金	1,257,927,896	
合計		3,070,153,814	

ウ 他会計繰入金等の使途について

(ア) 収益的収入について

雨水処理負担金 77,202,000 円については、補助金に 75,000 円（特定収入以外）を、減価償却費に 68,916,400 円（特定収入以外）を、企業債利息に 8,210,600 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

上下水道部長等人件費に係る他会計負担金 10,260,567 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

水道事業及び下水道事業審議会に係る他会計負担金 127,500 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

国県支出金 7,500,000 円については、委託料（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当しました。

一般会計補助金 919,000,000 円については、減価償却費に全額（特定収入以外）充当しました。

消費税還付に係る営業外雑収益 2,400 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

(イ) 資本的収入について

受益者負担金 88,520,750 円については、工事請負費（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当しました。

国庫補助金 445,508,000 円については、委託料及び工事請負費（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当しました。